

御宿 ONJUKU

No.512
町勢
特集号
2005.平成17年



寒くても
元気はつらつ

対話を原点に 新時代に対応

この特集号は、統計調査とともに今年度を振り返り、町の状況を住民の皆さんにお知らせするものです。

平成17年度は、御宿中学校校舎の完成、次世代育成支援行動計画の策定など、地域の宝である子どもたちが一層輝けるように育成環境の整備に取り組みました。

また、職員自ら行動し、お金を使わないゼロ予算事業の展開や能力開発のための職員研修を実施するなど、これまでにない取り組みを行いました。

今後、町では一層の事務事業等の改善を図り、事業効果や必要性などを評価し、効率的で質の高い行政サービスの提供に努めるとともに、住民の皆さんと向き合いながら、手を取り合ったまちづくりに取り組んでいきます。

| | | |
|------------------------------|-------------------------|-------|
| ■ 行 政 | 協働によるまちづくりの推進 | 4 |
| ■ 福祉・保健・介護 | やさしさを届けたい 心を込めた福祉サービス | 4 |
| ■ 戸籍・児童 | 本人確認の強化 充実した子育て支援の実施 | 5 |
| ■ 農 業 | 検討を重ねる これからの農業への取り組み | 6 |
| ■ 水 産 業 | 安全な漁業就労環境の実現 | 6 |
| ■ 観 光 | 年間を通して観光客の誘致を図る | 7 |
| ■ 商 工 業 | 地域の特性を活かした取り組み | 7 |
| ■ 建 設 | 地域に密着した生活関連事業の展開 | 8 |
| ■ 環 境 | きれいな街はルールと自覚から | 8 |
| ■ 消 防・交 通 | 地域を守る消防団 | 9 |
| ■ 水 道 | 安定給水を目指して | 9 |
| ■ 教 育 | 心豊かなたくましい人間性を育む教育と環境整備 | 10 |
| ■ 公 民 館 | さまざまな体験・地域住民との交流活動事業を実施 | 11 |
| ■ B & G 海洋センター | 仲間をつくって楽しく健康づくり | 11 |
| ■ 資 料 編 | | 16~31 |
| ■ 役場電話番号 (各課直通) 官公庁・団体施設所在地等 | | 32 |

2005

町勢特集号目次

町の動き

【4月】

町内保育所入所、各小学校、中学校入学式
青空市（月の沙漠記念館前広場）

【5月】

消防団統一訓練
ふれあい農業
保育所交通安全教室
パークゴルフ記録会
春季野球大会
城西国際大学出前公開講座

【6月】

ライフセービング全日本種目別選手権大会
ふれあい給食
夷隅支部消防操法大会
浅間祭り

【7月】

高齢者スポーツ大会
海開き
プール開き
水稲航空防除
メキシコ少年野球団来町
青少年つどい大会
加藤まさをと内弟子宮本匡四郎展

【8月】

海と山の子交流会
花火大会
バラソルマーケット
御宿中学校海外研修
2005ビーチバレー・ムーンカップ in 御宿

【9月】

高山田地区自主防災会合同の防災訓練
衆議院議員総選挙
ふれあい農業（稲刈り）
町敬老会
町内保育所、各小学校運動会
伊勢えび祭り
全日本学生ライフセービング大会

【10月】

ONJUKUまるごとミュージアム
中学生社会体験学習
子ども議会
駅からハイキング
国勢調査

【11月】

文化祭
布施小学校教育功労受賞
合同七つ子祝い
御宿中学校学習成果発表会

【12月】

イルミネーション
御宿中学校新校舎完成
渚の火祭り



ふれあい農業



海開き



高山田地区
自主防災会合同の防災訓練



イルミネーション

行政

協働による

まちづくりの推進



少子・高齢化時代の到来、情報化の進展など住民の地方行政に対するニーズは絶えず変化し、多様化しています。また、国では、地方分権の推進のため、国と地方の税財源配分のあり方と、国庫補助負担金、地方交付税のあり方を一体的に見直す「三位一体の改革」を進めています。こうした町を取り巻く環境

した組織・機構改革などにより、行政の簡素化、効率化に効果をあげてきました。

今回の第四次大綱では、厳しい財政状況を踏まえ、これまでの取組みを更に推進するとともに、「住民と行政の協働」を目標に掲げました。

今年度は、特別職給与や議員報酬、管理職手当の見直し、庁内研修の充実による人材育成強化などとともに、住民ボランティアとの美化整備や各区と自主防災組織の強化などに努めました。

また、今年度から事業費を計上せず、職員の知恵と労力で事業を行う「ゼロ予算事業」を実施し、住民サービスが財政状況に左右されることなく進められるよう努めました。

今、自治体は、地方分権の進展、財政構造の変革などから地域にふさわしい公共サービスの提供への転換が求められています。

かつて経験したことがない、厳しい財政状況のなか、個性豊かなまちづくりのため、住民の皆さんとの協働のもと、強力に行政改革を推進します。

福祉・保健・介護保険

やさしさを届けたい
心を込めた福祉サービス

高齢化率35%、
きめ細かい福祉施策

御宿町は人口八、一六五人のうち、六五歳以上の人口は二、八五七人となり、高齢化率は三五%に達しました。

このようななか、町の福祉施策の一つである生きがい対策支援事業では、高齢者が、はつらつとした明るい日常生活を過ごせるようスポーツ大会や囲碁将棋大会などを行っています。

また、町が社会福祉協議会に委託している在宅介護支援

センターでは、日常生活における不安解消や介護予防などのアドバイス・相談を二四時間体制で受け付けています。さらに、おむつのあて方や痴呆のある方への対応などを指導する介護教室を開催し、介護保険制度や介護の正しい方法などの普及活動を実施しています。

高齢者を介護する家族に対しては、経済的負担の軽減のため、家族介護用品給付券の支給のほか、ひとり暮らしの高齢者に対する緊急通報装置の設置事業など、充実した各種の福祉事業を行っています。

安心して暮らせる仕組み、 介護保険制度

介護保険制度は、介護が必要な方や介護をする方の負担を軽減し、安心して暮らせるよう相互扶助の考えに基づき運営されています。

介護保険料は、制度を運営するために必要な財源の一部です。

今後も、介護保険料の納付と介護保険制度への一層のご理解ご協力をお願いします。

**地域協力が不可欠、
支え合う障害者福祉**

町障害者計画の基本理念は、「障害の有無にかかわらず、すべての住民が住みよい町」です。

身体に障害を持つ方には、補装具の交付や更生医療の給付、医療費助成など、側面からの支援事業を行っています。知的・精神障害を持つ方に



注射なんて痛くないよ

は、個々の状況に即した福祉制度の相談・情報提供を行い、また、関係機関との連携を図りながら各種の支援事業を実施しています。

今後は、計画に位置づけられた各種施策の実現に向けて、地域の協力を得ながら支援事業の充実を図ってまいります。

**健康づくりの柱として
「転倒予防教室」をスタート**

健康づくりへの関心が高まる中、今年の基本健康診査・がん検診受診者数も増加傾向となっています。

また、今年度、保健福祉課と海洋センターが協働して転倒・寝たきり予防プログラムを導入し、町の健康づくりの柱として「転倒予防教室」をスタートさせました。

母子保健事業では、新たに栄養士による離乳食教室を開催。BCG・麻しん予防接種と乳児相談・離乳食教室の同日実施により対象者の利便性の向上に努めました。

戸籍・児童

**・本人確認の強化
・充実した子育て支援の実施**

平成十六年八月から住民基本台帳ネットワークシステムにより、住民票の写し（本籍の表示のないもの）が、住所地以外の市町村でも交付を受けられることが可能となったり、住基カードの交付を受けることで、転入転出の特例を受けることができるようになっていきます。また、公的個人認証サービスによって、インターネットを利用した行政機関への申請手続きなどが、自宅のパソコンから手軽にできるようになりました。

このような住民の一層の利便性を図るとともに、住民課窓口では「なりすまし」などの不正から個人情報を守るために、四月一日から届出の際の本人確認の強化を拡大して行っていますので、ご協力をお願いいたします。

児童福祉は、時間外延長保育や放課後児童クラブの実施、子どもの健全育成を推進

し、各保育所では、外国人指導助手による英語遊びをはじめ、運動会や焼き芋大会、朝市見学などを行い、園児が心身ともに豊かに育つ各種事



元気で明るい児童の福祉に努めます

業を行っています。また、少子化対策をさらに充実させるため、次世代育成支援対策推進法に基づき行動計画を策定しました。

家庭や地域の子育てを支援するため、子育て支援センターを設置、親子のふれあいを目的とした各種事業を展開するなど、充実した子育て支援策を実施しています。

**健康で安心を見守る
国民健康保険**

国民健康保険では、住民の皆さんが、安心して健康で暮らせるよう、疾病の早期発見、早期治療を目的に短期人間ドックの助成制度や生活習

慣病（糖尿病・高血圧症など）の予防などの健康意識の向上を含めた保健事業を行っています。大きな病気にかからないよう日頃から健康の維持を心がけましょう。

※保険税の納付は、お早めにお願いたします。

農業

検討を重ねる

これからの農業への取り組み

遊休農地の解消に向けて

農業従事者の減少や高齢化また若年層の流出による後継者不足、さらには、農産物価格の低迷など、農業・農村を取り巻く情勢は多くの課題を抱えています。

町では、遊休農地を解消するため、環境との調和に配慮した中山間地域総合整備事業の導入や、農家以外の住民が農業体験を行える貸し農園の推進を行っています。

中山間地域総合整備事業は、ほ場の整備といった農業生産基盤整備の他に、生活に密着した道路・河川の改修や集会場等の整備を行うことにより、農村生活環境の改善や農作物の生産向上を図ります。これらを円滑に推進するため実行委員会や地区集



自然とふれあえる実谷貸し農園

会を開催し、将来像について話し合いを行っています。

現在は、基盤整備地区の営農をどうするかという部分で、営農委員会を設置し、今後の農家の進むべき方向性を検証し、検討を重ねています。

貸し農園については、農業者以外の方が野菜や草花を栽培して、自然と触れ合うと

もに、農業に対する理解を深めるために、現在町内に一区画五〇㎡の畑を三七区画設置しました。

このような、事業を行うことよって、町内に存在する遊休農地の解消を図り、安全で豊かな農業が行われるよう、町では考えています。

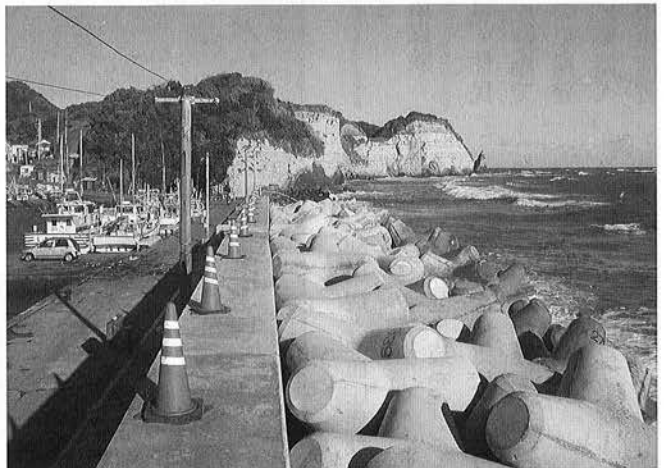
広がるヤーコン栽培

町では、平成十三年にヤーコンが導入され、現在では広く栽培されるようになりました。地域の環境を活かした栽培普及に取り組んだ結果、栽培農家は、現在百戸で、七tの生産量があります。現在は、地元直売所での販売と学校給食の食材として利用されています。しかしながら、用途があまり知られていないことから購入者が限られ、販売対策が課題となっています。

今後は、地域特産物としての販路を広げ、更なる消費拡大につなげるため、現地検討会や試食会を行い、生産振興を図っていきます。

水産業

安全な漁業就労環境の実現



岩和田漁港東護岸の嵩上げ・消波ブロックの据付を実施

漁港整備長期計画（平成十六年度から平成二十年度）により、漁港漁場機能高度化事業を活用した水産基盤整備事業を現在、岩和田漁港において実施しています。

計画の整備方針は、①安全で快適な漁業地域の形成、②陸揚げ機能の集約と市場統合の推進で、荒天時における港内静穏を確保し、係留漁船の安全を図るため護岸及び防波堤の天端の嵩上げや、流砂の体積による漁業就業への支障を解消するため、航路・泊地の維持浚渫を行い、航行等の

安全を図ります。

また、カツオやイカ等主要魚種の漁期には、係留待ちが日常的で作業効率が低下し、加えて、合併漁協の経営合理化の一環として市場機能の統合が掲げられ、御宿漁港から陸揚げのため漁船が入港する予定です。このため、護岸の一部を改良し、陸揚げ・出港準備の係留漁船の幅緩和を図ります。

今年度は、東護岸の嵩上げ（天端高六m、延長五五m）及び消波ブロック（四t型）の据付を実施しています。

観光

年間を通して 観光客の誘致を図る

本年の夏期観光シーズンは、七月の台風七号、八月の台風十一号の影響やお盆の最盛期が土・日と重なったことから、海水浴客や町営プール入場者数は昨年よりも減少しました。

今年夏は、平成十年度より八

町では夏期だけでなく通年型観光誘致を図るため、様々



ライフセービング大会では子どもが対象の教室も行なわれました

なイベントを実施しています。六月には、初開催となる第十八回ライフセービング全日本種目別選手権大会が行われ、御宿海岸で熱戦を繰り広げました。

八月は、スターマインや水中花火など約二、五〇〇発が打ち上がる花火大会のほか、ビーチバレーボール大会では、国内最大規模の参加者数（四〇二チーム一、六二二名）を誇り、熱戦が繰り広げられました。

九月から十月には、地域特産物を活用した「伊勢えび祭り」を開催し、報道による宣伝効果も手強い、全国から大勢の方々が集まり、大変な反響を呼びました。また、御宿

中央海岸での開催が四年連続八回目となったライフセービング全日本学生選手権大会ではレスキュースピリットを發揮し、大学日本一が競われました。

十月はJR東日本との共催による「駅からハイキング」

が開催され、天候には恵まれませんでしたが、多数の参加をいただきました。

十二月は町営プールにイルミネーションを点灯させ、冬の夜景を幻想的に彩りました。また、大晦日には、「渚の火祭り」を開催。中央海岸に設置した高さ約四mの大焚松三基の勇壮な炎に、新年への希望を願います。

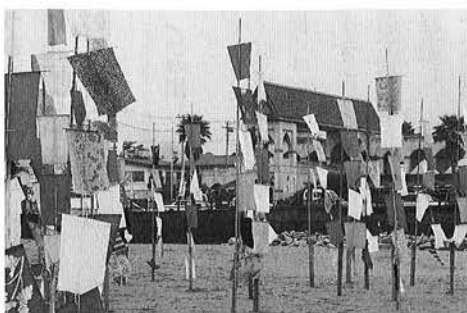
今後も、地域特性や特産を有効活用した各種イベントを実施し、積極的な観光客誘致に努めます。

商工業

地域特性を活かした取り組み

今年七月、月の沙漠記念館前広場で行われた商工会青年部主催の「パラソルマーケット&ジャズコンサート」では、ジャズだけでなくヨサコイソーラン踊りも行われ、活気に満ちたイベントとなりました。また、十月には町商工会主催の「ONJUKUまるごとミュージアム」が開催され、町内約三〇ヶ所のギャラリー

での作品の展示や、体験教室が開かれました。最近では参加型のギャラリーが増え、サウンドアートや立体映像ワークショップの他、通常は非公開の海洋生物環境研究所が二日間開放され、海藻の押し葉しおり作りや水質分析体験教室が開かれました。海岸では二〇〇本の竹竿に五色の旗一、二〇〇枚をたなびかせたオブ

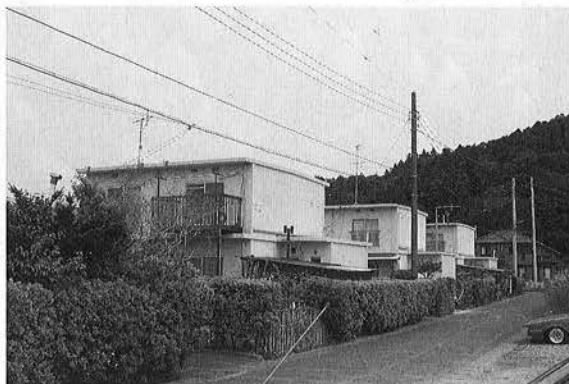


海岸を飾るオブジェ「ルンタ・風の馬」

ジェ、「ルンタ・風の馬」が設置され秋の砂浜を彩りました。今後も御宿町を再発見できるように商工業の取り組みを積極的に支援していきます。

建設

地域に密着した生活関連事業の展開



屋根の防水工事を施した矢田団地

今年度は、排水整備工事や道路の舗装新設、舗装修繕等町単独工事を中心に実施しました。道路改良工事については、〇一〇九号線（岩和田）や〇一〇六号線（実谷）のほか、〇一〇五号線（久保）の測量を行い、延長計画を進めるなど、今後も地域に密着な路線の工事を主体に進めます。町営住宅では、岩和田団地一棟（六戸）の外壁改修工事、矢田団地の屋根の防水工事を行なうほか、八月下旬の台風により被災した岩和田団地の補修を行いました。河川災害については二箇所、災害復旧事業として国の補助を受けな

がら行います。

県地域整備センターの関連では、県道夷隅御宿線の勝浦若潮高校付近の道路改良工事等を昨年に引き続いて実施し、上布施地先の歩道整備については基本設計が終了しています。また、県道勝浦布施大原線バイパスの実谷地先についても、事業実施しています。今後も事業促進に向け要望してまいります。

災害に強く暮らしやすい環境づくりの基本となる道路や河川の整備について今後とも町民の皆様のご協力をお願いします。

環境

きれいな街は ルールと自覚から

住民とともにエネルギーも
ごみも減量作戦

二〇〇二年に締結された京都議定書は本年二月から発効され、温室効果ガスは一九九〇年に比べ、六%削減が求められています。

今年はクールビズ、ウォームビズといった電力削減対策やアイドリングストップなどの燃料節約が話題になりました。しかしながら、地球温暖

化対策に対する全体の意識は低いようですが一人ひとりの取組みが大切です。

また、ごみの減量化や分別も大切なことだと頭では分かっているにもかかわらず、なかなか行動に移せない方も多いと思います。物を大切に使用したり、生ごみを堆肥化して土に戻すなど、小さなことでも自分のできることから、少しずつ取り組むことで、ごみの減量に大きく影響します。



海岸の美化にはビーチクリーナーが活躍
通過した後はこんなにきれい

町では、ごみの減量化対策として、生ごみ処理機やコンポストを購入する世帯に対して補助金を出しているほか、学校、子ども会等の団体が行う資源ごみの回収にあたり有価物回収補助金を設け、ごみの減量化を推進しています。

ごみ出しルールを

守りましょう

町清掃センターは、平成十三、十四年度で実施したダイオキシン対策のための改造工事を実施してから三年が経過し、この間、一炉で毎日十六時間から二十時間を高温で焼却しています。

ごみ出しルールを守り、燃やせる物、燃やせない物を分別することで、焼却時間を短縮し、また金属・ガラス繊維など機械の故障原因となる異物の混入を防ぐことによって、焼却炉のより長い使用が可能となります。

燃やせる物、燃やせない物のほか、資源ごみの分別のため、町民の皆さんのご協力によりリサイクルステーション等の維持、管理に努めて行きたいと思えます。

一人ひとりの手で
きれいなまちづくり

町では、きれいで住み良いまちづくりのため、毎月第三日曜日を町民清掃の日と定めて地域の清掃活動を推進しています。また、海岸を中心に各種ボランティア団体、学校による海岸清掃、町内各老人クラブによる花の植栽活動などを実施していただいています。一人ひとりの自覚と行動できれいな町づくりに、ご協力をお願いします。

また、環境整備員による公共施設の清掃、不法投棄監視員による地域の見回り、夏期にはビーチクリーナーによる海水浴場の美化に努めています。今年も、七月下旬に台風七号により大量の海藻が海岸に打ち上げられ、その処理を行いました。そのほか、五・六月には、粗大ごみの戸別収集を実施し、多くの粗大ゴミを回収しました。来年度も引き続き実施する予定です。

消防・交通

地域を守る消防団

御宿町消防団は、町民の生命、財産を災害から守るため、火災や地震、台風等風水害における救援、救護行方不明者の搜索活動を行っています。

また、夜警などの警戒活動や初期消火訓練を実施するほか、地域の行事を支援指導するなど、地域に密着した活動も積極的にを行っています。

防災では、「自らの地域は自らで守る」という精神で高山田区自主防災会が結成され、災害による被害の防止と軽減を図るために、防災訓練を行いました。

また、「宝くじ宣伝普及事業」の助成によりトランシーバー、消火器等の防災資機材が整備され、災害に備え、点検と取り扱い方法の習熟に努めています。

今後、町消防団と自主防災会、防災関係機関が連携を強化し、災害に強いまちづくりを推進します。

交通安全・防犯対策

住民一人ひとりが交通安全に対する関心と意識を高めることにより、交通事故を抑制できるため、警察署、交通安全協会と連携し、街頭啓発の実施や正しい交通ルールとマナーを習慣づけるために各小中学校・保育所で交通安全教室を開催しました。また、交通安全推進隊の協力により、生徒児童の下



高山田地先からの火災を想定した消火訓練

校時の交通安全確保のため、交通指導を行っています。

また、防犯に関しては、地域防犯のための防犯灯の設置や防犯意識の啓発活動および区役員等による防犯パトロール等を実施しています。

今後も住民の皆さんと協働し安心して暮らせる安全なまちづくりを目指していきます。

水道

安定給水をを目指して

水道事業は、住民の皆さんに安全でおいしい水道水を安定してお届けするため、施設整備をはじめ、サービスの向上や業務の効率化に努めています。

今年度も、夏期の水使用量ピーク時に赤水等が発生しないように、平成十五年度から継続して市街地を中心に水道本管の洗浄作業を実施しました。住民の皆さまには一時的にご迷惑をおかけしましたが、無事に作業を終了することができ、水質の安定供給を図ることができました。また、ダム等から取水した水を浄水場内で処理する際に、薬品を注入するポンプ施設の修繕など、各種工事を行いました。

夏休みには、水道事業について、皆さんに少しでもご理解をいただくため、親子を対象とした浄水場、ダム等の見学会を通じ、水道水のできるまでと、家庭でできる漏水チェック等を実施したところであります。

今後、引き続き安定給水を図るため、給水管の取替工事や施設の維持管理を重点的に順次実施しながら経営改善と合理化を図ります。

教育

心豊かなたくましい人間性を 育む教育と環境整備

教育委員会では、平成十七年度の教育方針を次のように定め、その方針に基づき、各種施策を推進しています。

○二十一世紀を担う児童生徒の「生きる力」を育み、心豊かな学校教育を推進する。

○町民が生涯を通して、いつでも学習できる生涯教育を指し、その学習環境や内容の充実を図り、香り高い町民文化の創造と発展に努める。

○人間性豊かな児童生徒の育成と教職員の資質の向上を図る。



学習環境の充実を図り、豊かな感性を育みます

子どもたちの夢と 希望を育てる 学校施設づくりの推進

昨年の十月から始まった工事も終了し、待ちに待った御宿中学校新校舎が完成しました。校舎は、多様化する学習形態に柔軟に対応できる教室光や風を取り込む間取り、地域開放多目的スペース、オーブンスペース、メディアギャラリーの導入などを工夫し、人間性豊かな感性を育む機能的に優れた学校となりました。これから、生徒の未来を育み、地域と一体となった学び舎として大切に活用され、豊かな学習とふれあいが育まれていく場となります。

地域に開かれた特色ある 学校教育の推進

各学校では、地域人材活用の推進を図っています。地域・保護者の方々が授業や行事に参加し、子どもたちと一緒に学んだり、ふれあい給食や親子給食会など、地域に根ざした学校づくりに取り組んでいます。

各校ごとに工夫した「地域ミニ集会」も定着し、学校と地域との様々な意見交換が行われました。

国際理解教育の振興

二十一世紀を生きる子ども達にとって、国際化は非常に重要な課題です。町では、外国人講師を小・中学校に配置し、「外国人による英語の授業」を行っています。同様に今年も中学生海外派遣事業を実施し、二十八名の生徒が、オーストラリアでの研修に参加しました。

教育相談、生徒指導の充実

御宿中学校では、スクールカウンセラー（臨床心理士）による教育相談を行っています。子どもたちの悩みだけでなく、保護者の不安や相談にも応じており、各小学校からも相談できます。

健康、安全の充実

これまで、子ども達の安全をめざした施設整備の点検・通学の安全点検等を行ってきましたが、今年度、さらに関係機関との連携を深め活動しています。

今年、御宿小学校を中心に、「地域ぐるみの安全体制整備推進事業」を実施し、PTAや警察官OBにより登下校の安全確保及びパトロールなどを行っています。併せて防犯ベルの配布や、安全に関する看板設置、安全マップの作成、講演会などを行っています。



国際的人材をめざして中学生海外派遣事業を実施



こどもわいわい教室でトコロテンづくり

公民館を拠点にしている自主クラブは積極的な活動をしており、文化祭への参加など充実した活動をしています。また、体育協会では町民の体位向上を図るため、各種競技会を開催しています。今後も住民の皆さんの交流の場として、利用しやすい公民館づくりに取り組んでいきます。

公民館

さまざまな体験・地域住民との交流活動事業を実施

さまざまな体験・地域住民との交流活動事業を実施

公民館では様々な交流活動事業を実施しています。

今年新しく小学生を対象に子ども達の居場所づくりとして、放課後を利用した「こどもわいわい教室」を開催しています。講師は主に公民館自主クラブの方々です。サンバを踊ったり、自然観察をしたり、郷土料理のところでんを作ったりと、子ども達との交流活動を展開しています。

住民を対象とした主催教室の開催や城西国際大学との共催による出前講座を誘致し、同大学の先生方に最も新しい課題を分かりやすく語っていただきました。

B&G 海洋センター

仲間をつくって

楽しく健康づくり

B & G 海洋センターでは、体育館やプールを活用し、幼児から高齢者の方まで、楽しく運動できる教室を実施しています。

運動能力低下を

解消

今、テレビや新聞などでも子どもたちの体力や運動能力の低下について取り上げられています。学力の低下には敏感ですが、体力・運動能力についてはどうでしょうか。現代の子どもたちは、学校から帰ると遊び方がTVゲームやパソコン（インターネット）など体を動かさないものが主となっているようです。器用さやリズム感、バランス感覚などは、六歳頃までに成人の約九〇%にまで発達すると言われています。



健康づくりの柱としてスタートした「転倒予防教室」

運動することを

生活の一部に

様々な技術の向上により生活が便利になり、日常の歩行数・体力は減少・低下傾向にあります。何もしなければ医療費は増え、体力は減るといような悪循環となります。B & Gでは初心者の方も簡単にできるような運動プログラムを設定しています。台所に立ちながらできる運動、横になってテレビを見ながらできる運動もあります。また、運動仲間をつくること、楽しむことで継続的に出来るようになります。気軽な気持ちで参加してみてください。

笑顔で楽しく

町には、パークゴルフ場・テニス場・野球場・体育館・プールなど、いろいろな運動施設があり、気軽に利用することが出来ます。

家族や友達と一緒にスポーツを楽しんでみてはいかがでしょうか。利用の申し込みは各施設にお問い合わせ下さい。

宿校 御小 学

知性と徳性を備えた

児童の育成

本校では、「心身ともに健康で、知性と徳性を備えた心豊かなたくましい児童の育成を目指す」とともに、生涯学習の基礎づくりを図る」といった学校教育目標の具現化に向けて教職員が一つとなつて日々の教育活動に取り組んでいます。

本年度は、文部科学省・千

葉県教育委員会の指定を受け『御宿地区地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業』推進の中心校として、四月より活動してきました。現在、スクールガードリーダールガードによるスクールガードの方々によるスクールガードに児童の登下校時、校舎の巡回など精力的に児童の安全に取り組んでいただいています。



「不審者対応避難訓練」 さすまた訓練の様子

学校としましても、児童が安心して生活が送れる、保護者の方々が安心して送り出せる学校の推進に向けて、『自分の命は自分で守る』ということとを土台に据え、全校や学級などで安全教育の実施等に精力的に努めています。

また、今年度は現代つ子の弱点と指摘される勤労観・職業観を育むことを狙いとしたキャリア教育に力を注いでいます。

その一つとして、普段から清掃活動やボランティア活動を重視するとともに六年生は一月に御宿町の各事業所での職業や仕事の体験を計画していますので、地域の皆様のご理解とご協力、よろしくお願ひします。

このように、子どもたちは地域の皆様方と触れ合うことを楽しみにしているとともに、机上では学習できない様々な力を身につけてきています。地域に開かれた学校、信頼される学校を合言葉に、思いやりの気持ちを忘れず、活力ある子どもの育成に取り組んでいきます。

岩和田小学校

やればできる
一かしこく、やさしく、たくましく一

岩和田小学校では、「やればできる」一かしこく、やさしく、たくましく一を本年度から教育目標に設定し、日々の教育活動を推進しています。子どもの努力と教師の適切な指導により、できなかったことができるようになり、わからなかったことがわかるようになり、気付かなかったことに気付くようになる。そんな「やればできる」の積み重ねにより、かしこく、やさしく、たくましい子どもを育てていきたいと考えています。経営の重点については、五つに絞り、それぞれ取り組んでいます。

一 確かな学力の向上のために

主な取り組みとしては、各学年の実態に応じて音読の回数を決め、年間を通して音読を重視しています

さらに、教科書以外の補充教材も取り上げ、読む力を高めることで、確かな学力の向上を目指しています。

二 豊かな心を育むために

稲刈りや田植えなど実際の作業の中で、農業関係の人にふれあったり、体験乗船の中で漁業関係の人に触れ合ったりする機会を持つなどして、豊かな心の育成に努力していきます。

三 たくましい心身を育てるために

体育の授業で全力走や持久走を取り入れたり、歯科衛生士の方にお願ひし、健康な歯を守るための方法等を指導してもらい機会を設けたりするなどの取り組みをしています。

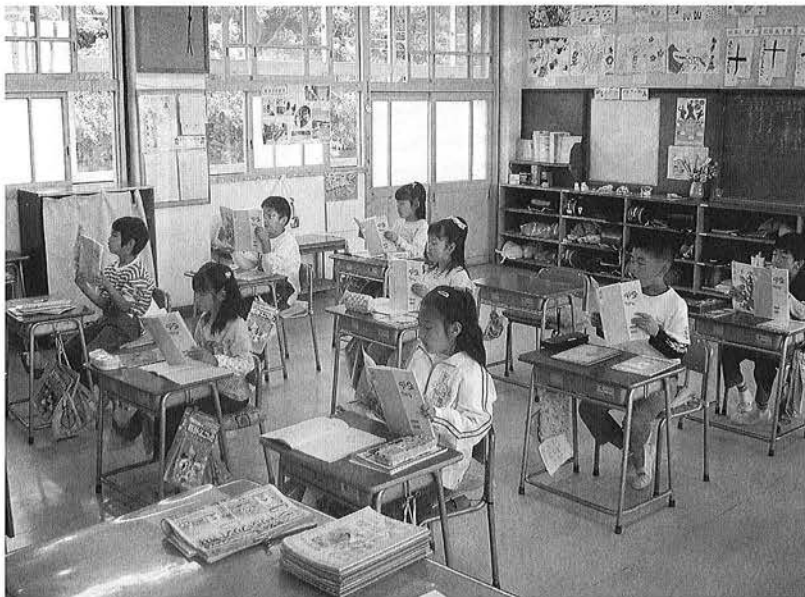
四 開かれた教育を推進するために

各学期に一回、学校開放日
を設け、授業参観・家庭教育
学級・親子給食、学級懇談会
等の取り組みを行っています。

五 危機管理への取り組みのために

立て看板の設置、年四回の避難訓練の実施、職員による校内巡視、通学路の点検、緊急用飲み水の確保など安全を守る取り組みを進めています。

以上、今後も一層家庭・地域との連携を図りながら、地域の課題並びに新しい時代のニーズを把握し、「かしこく、やさしく、たくましい子ども」の育成に全力で取り組んでいきます。



熱心に音読をする子どもたち

布小 学校 施校

明るく、活力あふれる
学校づくりをめざして

布施小学校では「郷土を愛し、健康でかしこく、やさしくたくましく生きる児童の育成」を教育目標に掲げ、全教育活動を通し、その目標達成に努めています。

本校は、千葉県でも唯一の学校組合立の小学校です。子どもたちは、この自然豊かな、そして伝統ある布施小学校で六年間を過ごします。子どもたちが育ってきた、この地域を大切にしたい、そんな思いから「郷土を愛し」が目標の先頭にきています。子どもは、元気であって欲しい。その願いを「健康で」と続けました。勉強に励み「かしこく」思いやりのある心を持って「やさしく」と続きます。そして何よりも、自信を持って頑張っていって欲しいこと



家庭教育学級「親子で歌おう」の様子

から「たくましく生きる児童の育成」と目標を決めました。さらに、学校は元気な子どもたちの声が響き合い、そして切磋琢磨するところでもあります。そこで「明るく、活力あふれ学校」づくりをめざして十一名の職員すべてが学級担任の役割を果たすべく努めてまいります。

宿校 御中 学

夢や希望を育み
信頼される学校を目指す

御宿中学校は、保護者や地域の人の願いである「確かな学力を身につけた、心豊かな生徒、将来の夢に向かって意欲的に取り組む生徒を育成する」ために次のようなことを重点に職員一丸となって取り組んでいます。

生徒一人ひとりを大切にしたい分かりやすく決め細やかな授業づくり

学習課題を明らかにするといった取り組みや、きめ細やかな指導ができるように、少人数指導（一学級を二つに分けて二人の先生が指導にあたる方法）やティーム・ティーチング（一時間の授業を複数の先生で指導する方法）を積極的に取り入れています。これは、生徒達から、分からないことを質問しやすい、集中できる、との声があがっています。



英語クラス（ティーム・ティーチング）たくさん会話できるよ

ます。数学では教科の先生以外に校長、教頭も指導にあたり、生徒たちは意欲的に取り組んでいます。

体験的な学習を
重視しています

具体的には、総合的な学習の時間において、自分たちで課題を見つけて取り組んでいます。

一年生は、郷土「御宿町」について調べ、夏と冬の「海の子山の交流会」の場で発表します。その結果、調べ学習の基本や集団活動のあり方、コミュニケーションなどを身に付けるのに役立っています。

二年生は、「社会体験学習」として町内の各事業所で勤労体験を行っています。いろいろな職場の中で大人との会話の仕方、礼儀、規律、マナー等多くを学ぶ場となっています。

三年生の「子ども議会」の運営も貴重な体験学習の場となっています。社会科の公民「地方自治」の学習の一端として、まず自分たちの身近な町の環境を見直し、課題を見つけ話し合いを重ねます。このような、故郷との関わりを深める体験は、将来の御宿町を支えてくれる人に育つてく

れるものと確信しています。さらに、学習を深めるために、外部からの講師を招き、生徒のもっと知りたい、学びたいという願いが叶うよう努めています。

また、豊かな心を育てるために、道徳指導や浅間山や海岸清掃などのボランティアなどの体験に全校で取り組んでいます。

最近フリーターやニートが社会問題化されていますが、御宿中学校では自分の夢に向かって頑張れるように、一年生で働くことの意義や意味を学び、二年生の職場体験学習で実践し、将来の勤労、職業感をもとに進路選択ができるよう、三年間を見通したキャリア教育にも努めています。

今後も、環境の整った充実した学校、一人ひとりが生きがいを持ち、夢や希望を育む学校、家庭や地域から信頼される学校を目指していきたいと思えます。

平成十八年、新校舎での学習が始まります。すばらしい環境と、希望に満ちた生徒達を見に来てください。

49年間 お世話になりました



御宿中学校の歴史

- | | | |
|----|------------|--------------------------|
| 昭和 | 31. 12. 10 | 鉄筋コンクリート2階建教室落成 |
| | 33. 4. 8 | 第2期建築 鉄筋コンクリート平屋建4教室完成 |
| | 36. 8. 8 | 第3期建築 鉄筋コンクリート2階建6教室完成 |
| | 38. 12. 10 | 第4期建築 鉄筋コンクリート2階建10教室完成 |
| | 40. 3. 30 | 体育館落成 |
| | 12. 30 | 特別教室落成(美術・音楽・家庭科) |
| | 43. 8. 4 | 群馬県榛名湖畔にて林間学校開始 |
| | 44. 1. 15 | 鉄筋プレハブ体育館倉庫クラブ室一部完成 |
| | 45. 7. 20 | 鉄筋プレハブクラブ室3室増室 |
| | 47. 8. 10 | 特別教室鉄筋コンクリート2階建6教室落成 |
| | 51. 2. 4 | 長野県野沢温泉村中学校と「海と山の子交流会」開始 |
| | 53. 6. 10 | 校門付近の校道拡幅、校門を新しく設置 |
| | 60. 4. 19 | 柔剣道場「修武館」落成 |
| | 62. 9. 30 | 屋外部室棟完成 |
| 平成 | 3. 12. 25 | パソコン教室 |
| | 4. 7. 6 | 金工室を被服室に改修、金・木工室を合併 |
| | 16. 10 | 新校舎建築開始 |
| | 17. 12 | 新校舎完成 |

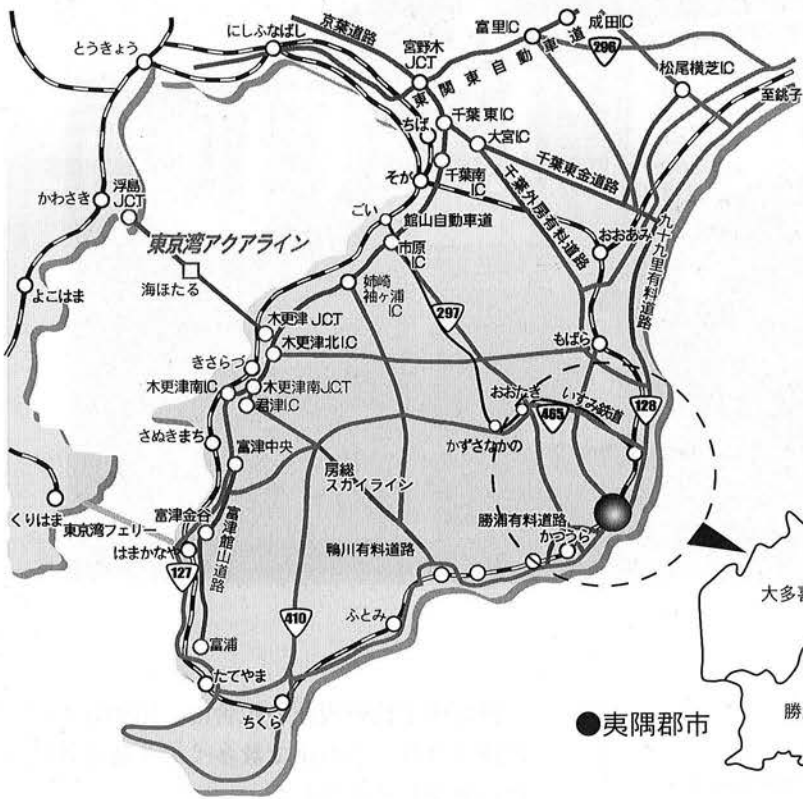
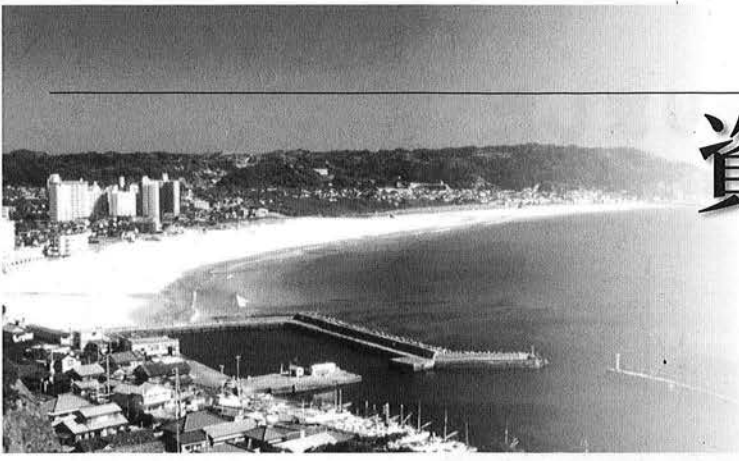
御宿中学校の現在の校舎は、昭和31年に建設され、これまで数多くの生徒を社会に送り出してきました。

校歌に唄われるように浅間山のふもとに位置し、恵まれた自然環境のなかで輝く光を見守ってきた現在の校舎も静かになります。

1月からは新しい校舎での授業が始まり、今までの歴史と伝統を受け継ぐとともに、新時代への礎となることでしょう。

Data File ONJUKU

資料編



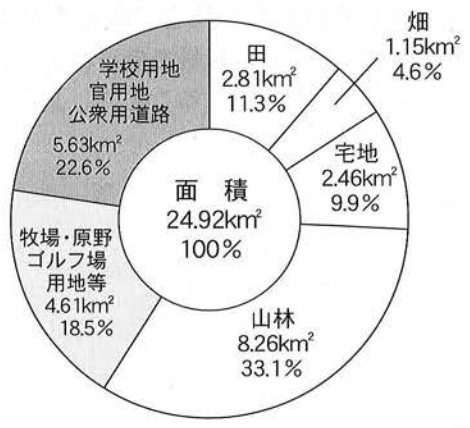
- 沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。
- 位置… 御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町から100キロ



自然

●面積 (概要調査)



●年別気温・降雨量 (勝浦測候所)

| 年(1月から12月) | 年平均気温(°C) | 最高気温 | 最低気温 | 降雨量(mm) |
|--------------|-----------|------|------|---------|
| 平成7年~11年(平均) | 15.9 | 31.8 | -3.0 | 1,741.9 |
| 平成12年 | 16.0 | 34.6 | -3.2 | 1,800.5 |
| 平成13年 | 15.6 | 33.8 | -2.7 | 1,758.0 |
| 平成14年 | 16.1 | 32.4 | -0.4 | 1,995.0 |
| 平成15年 | 15.6 | 31.6 | -2.2 | 2,386.5 |
| 平成16年 | 16.4 | 34.2 | -0.8 | 2,254.5 |

人口・産業

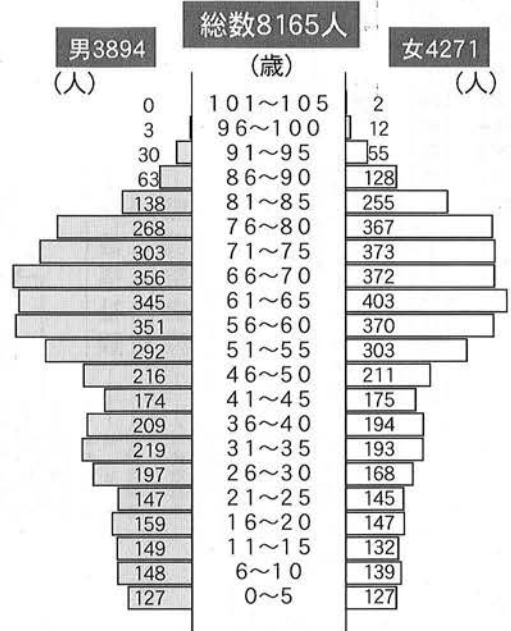
●行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳)

(H17.12.1)

| 行政区分 | 世帯数 | 人口(人) | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 男 | 女 | 計 |
| 須賀 | 350 | 412 | 418 | 830 |
| 浜 | 296 | 356 | 391 | 747 |
| 高山田 | 104 | 132 | 149 | 281 |
| 久保 | 472 | 535 | 655 | 1,190 |
| 新町 | 516 | 590 | 662 | 1,252 |
| 六軒町 | 235 | 295 | 300 | 595 |
| 岩和田 | 438 | 597 | 633 | 1,230 |
| 実谷・七本 | 158 | 227 | 236 | 463 |
| 上布施 | 242 | 320 | 330 | 650 |
| 御宿台 | 511 | 430 | 497 | 927 |
| 合計 | 3,322 | 3,894 | 4,271 | 8,165 |

●5歳階級別人口 (住民基本台帳)

H17.12



●人口の推移 (国勢調査)

| 年次 | 世帯数 | 人口(人) | | | 1世帯平均人口 | 人口密度 人/km ² |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------------------------|
| | | 計 | 男 | 女 | | |
| S 3 0 | 2,022 | 9,753 | 4,519 | 5,234 | 4.8 | 391 |
| 35 | 2,047 | 9,273 | 4,313 | 4,960 | 4.5 | 372 |
| 40 | 2,068 | 8,815 | 4,053 | 4,762 | 4.3 | 354 |
| 45 | 2,136 | 8,470 | 3,853 | 4,617 | 4.0 | 340 |
| 50 | 2,263 | 8,484 | 3,960 | 4,524 | 3.7 | 340 |
| 55 | 2,432 | 8,486 | 4,027 | 4,459 | 3.5 | 341 |
| 60 | 2,452 | 8,267 | 3,948 | 4,319 | 3.4 | 332 |
| H 2 | 2,469 | 7,939 | 3,763 | 4,176 | 3.2 | 319 |
| 7 | 2,659 | 8,129 | 3,850 | 4,279 | 3.1 | 326 |
| 12 | 2,834 | 8,019 | 3,777 | 4,242 | 2.8 | 322 |
| 17 | 2,992 | 7,937 | 3,751 | 4,186 | 2.7 | 318 |

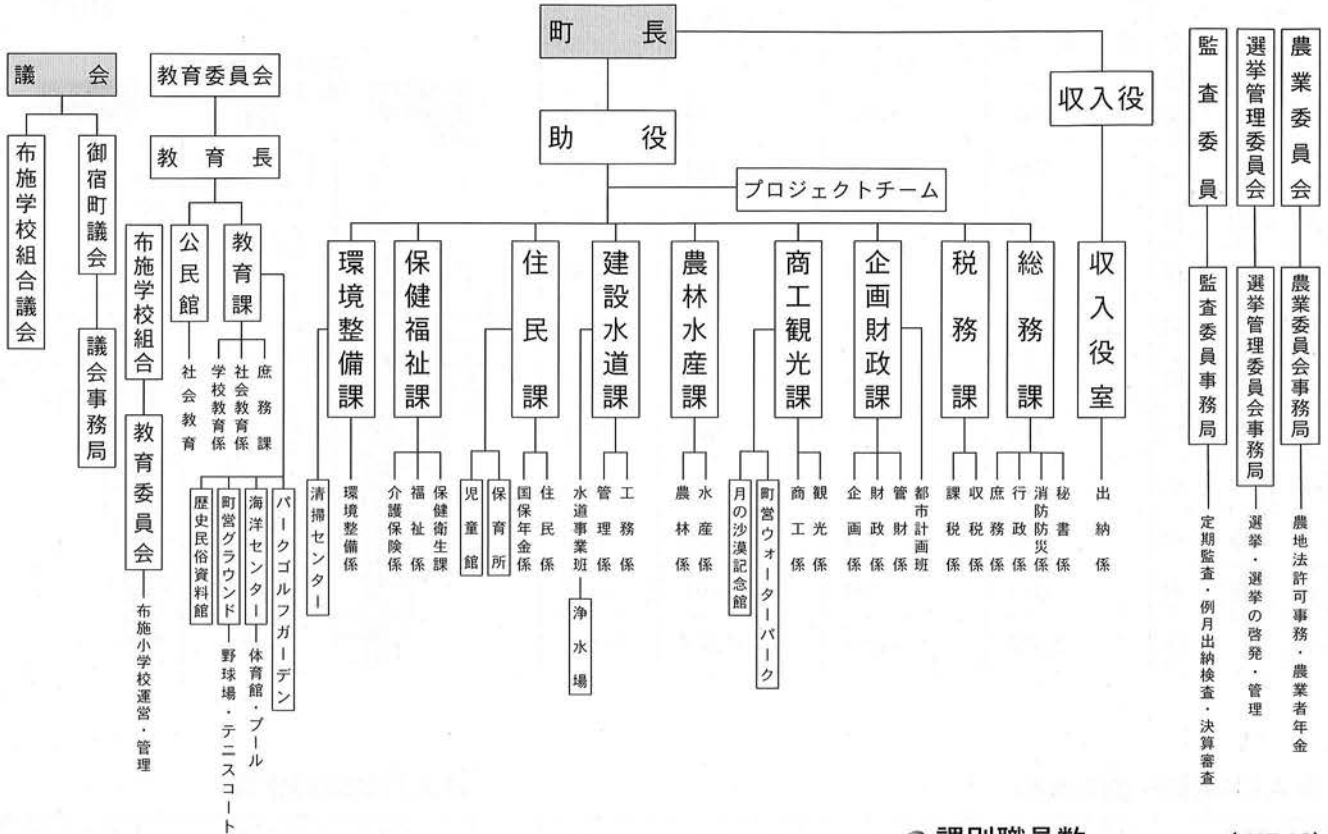
●人口動態の推移

| 年度 | 自然動態 | | | | 社会動態 | |
|------|------|-----|----|----|------|-----|
| | 出生 | 死亡 | 婚姻 | 離婚 | 転入 | 転出 |
| H 10 | 56 | 137 | 41 | 12 | 372 | 321 |
| 11 | 55 | 115 | 23 | 11 | 373 | 319 |
| 12 | 41 | 97 | 29 | 14 | 337 | 331 |
| 13 | 50 | 97 | 39 | 12 | 299 | 285 |
| 14 | 39 | 137 | 28 | 7 | 328 | 308 |
| 15 | 43 | 103 | 19 | 14 | 387 | 272 |
| 16 | 29 | 139 | 29 | 13 | 339 | 295 |

※出生、死亡、転入は住民基本台帳の数値を使用しています
 ※婚姻、離婚、死産は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

行政・議会

● 機構・組織 (行政・議会・教育委員会等) 図



● 議会

- ◎ 議員定数 14人(法定数 18人)
- ◎ 常任委員会
 - 総務委員会 (5)
 - 産業建設委員会 (5)
 - 教育、民生委員会 (4) () 内委員数

● 議会の開催状況

(H17.12)

| 区分 | 定例会 | | | | 臨時会 | | | | 請願陳述件数 |
|----|-----|----|--------|--------|-----|----|--------|--------|--------|
| | 回数 | 会期 | 町長提出議案 | 議員提出議案 | 回数 | 会期 | 町長提出議案 | 議員提出議案 | |
| 7 | 4 | 10 | 39 | 5 | 2 | 2 | 13 | 0 | 10 |
| 8 | 4 | 11 | 42 | 6 | 1 | 1 | 3 | 0 | 23 |
| 9 | 4 | 11 | 38 | 10 | 1 | 1 | 3 | 0 | 26 |
| 10 | 4 | 6 | 40 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 11 | 4 | 5 | 56 | 5 | 2 | 2 | 9 | 0 | 6 |
| 12 | 4 | 10 | 57 | 6 | 2 | 2 | 6 | 0 | 3 |
| 13 | 4 | 25 | 60 | 6 | 3 | 3 | 8 | 2 | 6 |
| 14 | 4 | 17 | 58 | 8 | 5 | 5 | 12 | 0 | 10 |
| 15 | 4 | 11 | 41 | 1 | 6 | 6 | 14 | 9 | 2 |
| 16 | 4 | 14 | 52 | 14 | 2 | 2 | 4 | 0 | 4 |
| 17 | 4 | 11 | 47 | 6 | 2 | 2 | 10 | 0 | 2 |

(1月~12月)

● 課別職員数

(H17.12)

| 課室名 | 職員数 | | |
|-------|-----|----|----|
| | 総数 | 男 | 女 |
| 総務課 | 12 | 11 | 1 |
| 税務課 | 9 | 6 | 3 |
| 企画財政課 | 9 | 9 | 0 |
| 商工観光課 | 5 | 4 | 1 |
| 農林水産課 | 5 | 4 | 1 |
| 建設水道課 | 9 | 8 | 1 |
| 住民課 | 6 | 3 | 3 |
| 保健福祉課 | 12 | 4 | 8 |
| 環境整備課 | 10 | 8 | 2 |
| 収入役室 | 2 | 0 | 2 |
| 議会事務局 | 3 | 2 | 1 |
| 教育委員会 | 4 | 3 | 1 |
| 公民館 | 5 | 4 | 1 |
| 保育所 | 17 | 0 | 17 |
| 調理場 | 3 | 0 | 3 |
| 合計 | 111 | 66 | 45 |

● 歴代議長 (町村合併後) (H17.12.1)

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|--------|------------|------------|
| 吉野 要 | 昭和30.3.31 | 昭和32.9.30 |
| 浅野 航海 | 昭和32.10.1 | 昭和34.9.30 |
| 新井 清治 | 昭和34.10.1 | 昭和40.9.30 |
| 関 龍雄 | 昭和40.10.1 | 昭和44.9.30 |
| 中村 喜一 | 昭和44.10.11 | 昭和48.10.31 |
| 江沢 富士松 | 昭和48.12.4 | 昭和50.9.30 |
| 岩崎 栄一郎 | 昭和50.10.1 | 昭和54.9.30 |
| 石田 行雄 | 昭和54.10.1 | 昭和56.9.30 |
| 井上 泰爾 | 昭和56.10.1 | 昭和58.9.30 |
| 井上 浩一 | 昭和58.10.1 | 昭和60.3.12 |
| 白鳥 時雄 | 昭和60.4.16 | 昭和62.9.30 |
| 関野 正治 | 昭和62.10.1 | 平成元年9.21 |
| 佐藤 高二 | 平成元年9.21 | 平成3.9.30 |
| 君塚 秀雄 | 平成3.10.8 | 平成5.9.21 |
| 岡村 甲純 | 平成5.9.21 | 平成7.9.30 |
| 鶴岡 清二 | 平成7.10.9 | 平成9.9.18 |
| 貝塚 貞利 | 平成9.9.18 | 平成10.9.17 |
| 君塚 亮一 | 平成10.9.17 | 平成11.9.30 |
| 貝塚 嘉軌 | 平成11.10.7 | 平成13.9.14 |
| 伊藤 博明 | 平成13.9.14 | 平成15.9.30 |
| 伊藤 博明 | 平成15.10.2 | 在任中 |

● 歴代町長 (H17.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|---------------|-------|------------|------------|
| 町長職務 (執行者) | 大地 重直 | 昭和30.3.31 | 昭和30.5.15 |
| 1 | 井上文吉 | 昭和30.5.16 | 昭和42.5.14 |
| 2 | 岩井敏夫 | 昭和42.5.15 | 昭和54.5.14 |
| 3 | 高梨秀治 | 昭和54.5.15 | 昭和62.5.14 |
| 4 | 滝口栄蔵 | 昭和62.5.15 | 平成6.1.25 |
| 5 | 伊藤治昌 | 平成6.3.13 | 平成10.3.12 |
| 6 | 加藤 長 | 平成10.3.13 | 平成12.11.24 |
| 7 | 井上七郎 | 平成12.12.24 | 在任中 |

● 歴代助役 (H17.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|--------|------------|------------|
| 1 | 相原 誠三郎 | 昭和30.10.18 | 昭和38.10.17 |
| 2 | 岩井敏夫 | 昭和39.1.10 | 昭和42.4.17 |
| 3 | 佐藤清司 | 昭和42.12.20 | 昭和45.10.31 |
| 4 | 浅野興典 | 昭和47.4.1 | 昭和54.5.14 |
| 5 | 池田覚道 | 昭和55.3.1 | 昭和62.5.14 |
| 6 | 大谷良司 | 昭和62.6.15 | 平成7.6.14 |
| 7 | 加藤 長 | 平成7.6.15 | 平成9.11.15 |
| 8 | 関 邦明 | 平成10.7.1 | 平成12.3.15 |
| 9 | 吉野和美 | 平成13.7.1 | 在任中 |

● 投票区別有権者数 (H17.12.1)

| 区分 | 地 区 | 計 | 男 | 女 |
|-------|-----------|-------|-------|-------|
| 第1投票区 | 久保・新町・六軒町 | 2,596 | 1,208 | 1,388 |
| 第2投票区 | 須賀・浜・高山田 | 1,595 | 759 | 836 |
| 第3投票区 | 岩和田 | 1,051 | 499 | 552 |
| 第4投票区 | 上布施 | 575 | 281 | 294 |
| 第5投票区 | 実谷・七本 | 398 | 188 | 210 |
| 第6投票区 | 御宿台 | 877 | 403 | 474 |
| 総 数 | | 7,092 | 3,338 | 3,754 |

● 歴代収入役 (H17.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|--------|------------|------------|
| 1 | 相原 誠三郎 | 昭和29.2.13 | 昭和30.10.17 |
| 2 | 佐藤清司 | 昭和30.10.18 | 昭和42.12.19 |
| 3 | 浅野興典 | 昭和42.12.20 | 昭和47.3.31 |
| 4 | 和田正美 | 昭和47.4.1 | 昭和54.5.14 |
| 5 | 岩瀬 剛 | 昭和54.7.1 | 昭和62.5.14 |
| 6 | 吉田庸二 | 昭和62.6.15 | 平成11.6.14 |
| 7 | 五十嵐 義昭 | 平成11.6.15 | 在任中 |

● 最近の選挙における投票状況 (H17.12.1)

| 選挙名 | 執行年月日 | 当日有権者数 | | | 投票者数 | | | 投票率 (%) | | |
|----------------|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
| | | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 |
| 県議会議員選挙 | H15.4.13 | 6,986 | 3,286 | 3,700 | 4,323 | 1,997 | 2,326 | 61.88 | 60.77 | 62.86 |
| 町議会議員選挙 | H15.9.21 | 7,000 | 3,303 | 3,697 | 5,462 | 2,523 | 2,939 | 78.03 | 76.39 | 79.50 |
| 衆議院議員選挙 (小選挙区) | H15.11.9 | 7,065 | 3,334 | 3,731 | 4,337 | 2,017 | 2,320 | 61.39 | 60.50 | 62.18 |
| 参議院議員選挙 (県選出) | H16.7.11 | 7,101 | 3,349 | 3,752 | 3,988 | 1,881 | 2,107 | 56.16 | 56.17 | 56.16 |
| 町長選挙 | H16.12.12 | 7,063 | 3,326 | 3,737 | 5,275 | 2,421 | 2,854 | 74.68 | 72.79 | 76.37 |
| 県知事選挙 | H17.3.13 | 7,047 | 3,318 | 3,729 | 3,781 | 1,768 | 2,013 | 53.65 | 53.29 | 53.98 |
| 衆議院議員選挙 (小選挙区) | H17.9.11 | 7,082 | 3,327 | 3,755 | 4,774 | 2,215 | 2,559 | 67.41 | 66.58 | 68.15 |

財 政

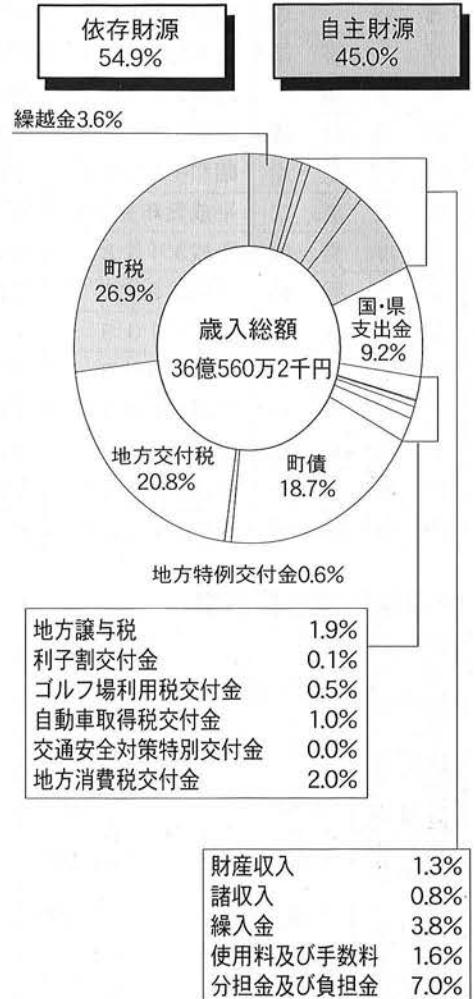
●平成16年度 一般会計歳入決算

歳 入

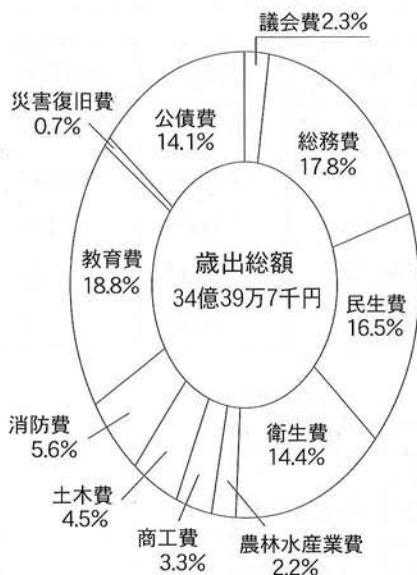
(単位:千円 %)

| 年 度 科 目 | 平成16年度 | 平成15年度 | 比 較 | | 前年度 増減率 |
|---------------------|-----------|-----------|---------|-------|------------|
| | 決算額① | 決算額② | ①-② | 増減率 | |
| 1. 町 税 | 971,240 | 963,832 | 7,408 | 0.8 | ▲8.8 |
| 2. 地方譲与税 | 67,829 | 50,913 | 16,916 | 33.2 | 5.0 |
| 3. 利子割交付金 | 4,683 | 5,100 | ▲417 | ▲8.2 | ▲28.5 |
| 4. 配当割交付金 | 1,134 | 0 | 1,134 | 皆増 | — |
| 5. 株式等譲渡 所得割交付金 | 1,327 | 0 | 1,327 | 皆増 | — |
| 6. 地方消費税交付金 | 72,828 | 65,266 | 7,562 | 11.6 | 12.2 |
| 7. 特別地方 消費税交付金 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. ゴルフ場利用税 交付金 | 19,396 | 19,169 | 227 | 1.2 | ▲15.6 |
| 9. 自動車取得税 交付金 | 37,223 | 39,542 | ▲2,319 | ▲5.9 | 19.5 |
| 10. 地方特例交付金 | 19,906 | 22,279 | ▲2,373 | ▲10.7 | 1.2 |
| 11. 地方交付税 | 749,431 | 778,340 | ▲28,909 | ▲3.7 | ▲12.8 |
| 内 普 通 | 670,874 | 683,586 | ▲12,712 | ▲1.9 | ▲13.3 |
| | 78,557 | 94,754 | ▲16,197 | ▲17.1 | ▲8.8 |
| 12. 交通安全対策 特別交付金 | 1,711 | 1,712 | ▲1 | ▲0.1 | 4.4 |
| 13. 分担金及び負担金 | 250,712 | 221,788 | 28,924 | 13.0 | 25.6 |
| 14. 使用料及び手数料 | 58,735 | 57,658 | 1,077 | 1.9 | ▲2.8 |
| 15. 国庫支出金 | 188,691 | 97,161 | 91,530 | 94.2 | ▲52.1 |
| 16. 県支出金 | 142,207 | 142,328 | ▲121 | ▲0.1 | ▲15.9 |
| 17. 財産収入 | 48,365 | 51,862 | ▲3,497 | ▲6.7 | 100.5 |
| 18. 寄 附 金 | 1,000 | 0 | 1,000 | 皆増 | — |
| 19. 繰 入 金 | 135,542 | 90,855 | 44,687 | 49.2 | 76.6 |
| 20. 繰 越 金 | 130,532 | 76,274 | 54,258 | 71.1 | ▲36.9 |
| 21. 諸 収 入 | 28,610 | 40,240 | ▲11,630 | ▲28.9 | ▲3.4 |
| 22. 町 債 | 674,500 | 393,300 | 281,200 | 71.5 | ▲33.6 |
| 合 計 | 3,605,602 | 3,117,619 | 487,983 | 15.7 | ▲13.0 |

●平成16年度一般会計 歳入財源別構成比



●平成16年度一般会計
目的別歳出決算



●平成16年度 一般会計歳出決算

歳 出 (単位:千円 %)

| 科目 | 年度 | | 比較 | | 前年度 増減率 |
|----------|----------------|----------------|---------|-------|------------|
| | 平成16年度 決算額① | 平成15年度 決算額② | ①-② | 増減率 | |
| 1.議会費 | 77,397 | 75,115 | 2,282 | 3.0 | ▲2.2 |
| 2.総務費 | 604,738 | 655,698 | ▲50,960 | ▲7.8 | ▲4.0 |
| 3.民生費 | 560,962 | 528,853 | 32,109 | 6.1 | 3.3 |
| 4.衛生費 | 490,860 | 493,535 | ▲2,675 | ▲0.5 | ▲46.6 |
| 5.農林水産業費 | 74,322 | 91,916 | ▲17,594 | ▲19.1 | ▲17.3 |
| 6.商工費 | 110,811 | 124,378 | ▲13,567 | ▲10.9 | ▲9.4 |
| 7.土木費 | 153,191 | 196,560 | ▲43,369 | ▲22.1 | ▲13.2 |
| 8.消防費 | 189,228 | 199,985 | ▲10,757 | ▲5.4 | 3.8 |
| 9.教育費 | 637,946 | 301,201 | 336,745 | 111.8 | 2.0 |
| 10.災害復旧費 | 22,589 | 3,998 | 18,591 | 465.0 | ▲90.2 |
| 11.公債費 | 478,353 | 315,848 | 162,505 | 51.5 | 3.2 |
| 合 計 | 3,400,397 | 2,987,087 | 413,310 | 13.8 | ▲14.8 |

●財政の変遷

(単位:千円)

| 年度 | 当初予算額 | 決算額 | | 地 方 交付税額 | 地方債 現在高 |
|----|-----------|-----------|-----------|-------------|------------|
| | | 歳入 | 歳出 | | |
| 7 | 3,160,000 | 3,544,779 | 3,402,589 | 936,052 | 3,046,960 |
| 8 | 2,965,000 | 3,269,740 | 3,024,326 | 942,423 | 3,031,760 |
| 9 | 3,017,000 | 3,614,159 | 3,369,978 | 1,009,686 | 3,120,245 |
| 10 | 3,030,000 | 3,432,580 | 3,234,082 | 1,093,108 | 3,020,090 |
| 11 | 3,173,000 | 3,575,953 | 3,483,256 | 1,101,661 | 2,896,646 |
| 12 | 3,008,334 | 3,277,533 | 3,129,564 | 1,100,070 | 2,903,335 |
| 13 | 3,204,000 | 3,502,986 | 3,382,037 | 1,023,244 | 3,127,290 |
| 14 | 3,446,000 | 3,582,221 | 3,505,947 | 892,550 | 3,508,701 |
| 15 | 2,930,000 | 3,117,619 | 2,987,087 | 778,340 | 3,677,163 |
| 16 | 3,491,000 | 3,605,602 | 3,400,397 | 749,431 | 3,962,669 |

●性質別歳出

(単位:千円 %)

| 科目 | 年度 | | 比較 | | ①-② | 増減率 |
|-----------------|----------------|-------|----------------|-------|---------|-------|
| | 平成16年度 決算額① | 構成比 | 平成15年度 決算額② | 構成比 | | |
| 1.消費的経費 | | | | | | |
| (1)人件費 | 905,440 | 26.6 | 911,604 | 30.5 | ▲6,164 | ▲0.7 |
| (2)物件費 | 644,014 | 18.9 | 645,574 | 21.6 | ▲1,560 | ▲0.2 |
| (3)維持補修費 | 10,828 | 0.3 | 13,223 | 0.4 | ▲2,395 | ▲18.1 |
| (4)扶助費 | 113,228 | 3.3 | 99,295 | 3.3 | 13,933 | 14.0 |
| (5)補助費等 | 439,288 | 12.9 | 476,779 | 16.0 | ▲37,491 | ▲7.9 |
| 2.投資的経費 | | | | | | |
| (1)普通建設事業費 | 579,969 | 17.1 | 278,315 | 9.3 | 301,654 | 108.4 |
| (2)災害復旧事業費 | 22,589 | 0.7 | 3,998 | 0.1 | 18,591 | 465.0 |
| 3.公債費 | 478,296 | 14.1 | 315,784 | 10.6 | 162,512 | 51.5 |
| 4.繰出金 | 193,486 | 5.7 | 181,495 | 6.1 | 11,991 | 6.6 |
| 5.その他 (積立金等) | 13,259 | 0.4 | 61,020 | 2.0 | ▲47,761 | ▲78.3 |
| 合 計 | 3,400,397 | 100.0 | 2,987,087 | 100.0 | 413,310 | 13.8 |

●平成16年度 特別会計決算 (単位：千円)

| 会 計 | | 予算額 | 決算額 |
|----------------|----|-----------|-----------|
| 国民健康保険 特別会計 | 歳入 | 923,449 | 968,867 |
| | 歳出 | | 906,900 |
| 老人保健 特別会計 | 歳入 | 1,152,614 | 1,139,430 |
| | 歳出 | | 1,138,247 |
| 介護保険 特別会計 | 歳入 | 491,817 | 502,563 |
| | 歳出 | | 481,113 |

●平成16年度 企業会計決算 (単位：千円)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 |
|--------|---------|---------|
| 水道事業収益 | 243,687 | 253,075 |
| 営業収益 | 228,669 | 234,051 |
| 営業外収益 | 15,018 | 19,024 |

| 区 分 | 予算額 | 決算額 |
|--------|---------|---------|
| 水道事業費用 | 301,005 | 286,024 |
| 営業費用 | 277,280 | 263,843 |
| 営業外費用 | 23,425 | 22,160 |
| 特別損失 | 100 | 21 |
| 予備費 | 200 | 0 |

●町有財産の状況

(H16決算)

| | | | | |
|---------|------------|-------------|------------------|---------|
| 土 地 | 1,301,074㎡ | 減 債 基 金 | 30,572千円 | |
| 建 物 | 35,257㎡ | 地 域 福 祉 基 金 | 10,839千円 | |
| 出資による権利 | 39,519千円 | 開 発 基 金 | 1,725千円 | |
| 土地開発基金 | 預 金 | 6,000千円 | 中山間ふるさと保全対策基金 | 7,275千円 |
| | 預託金 | 29,000千円 | コミュニティ拠点整備資金貸付基金 | 7,200千円 |
| 財政調整基金 | 102,974千円 | 学 校 建 設 基 金 | 128,064千円 | |

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度は、2000年世界農林業センサス

●農家数の動き

(戸)

| 年 度 | 総 数 | 専 業 | 第1種兼業 | 第2種兼業 |
|-----|-----|-----|-------|-------|
| S35 | 745 | 135 | 284 | 326 |
| 40 | 681 | 49 | 278 | 354 |
| 45 | 608 | 34 | 198 | 376 |
| 50 | 470 | 24 | 144 | 302 |
| 55 | 430 | 23 | 120 | 287 |
| 60 | 387 | 31 | 25 | 331 |
| H2 | 340 | 31 | 16 | 293 |
| 7 | 322 | 32 | 10 | 280 |
| 11 | 256 | 31 | 12 | 213 |

●経営規模別農家数の動き

(戸)

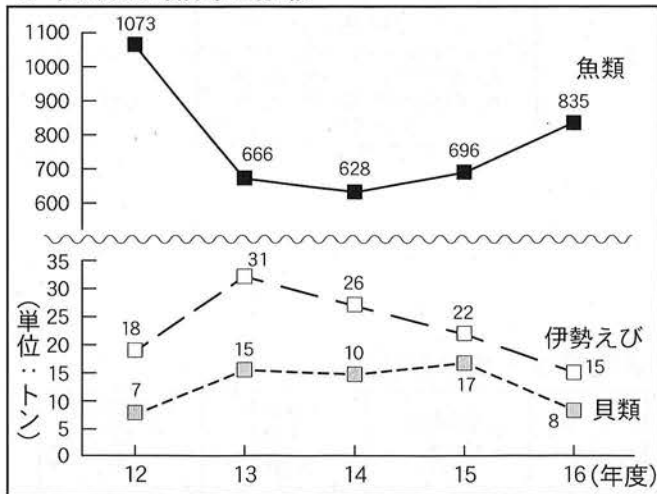
| 年 度 | 総 数 | 30未満 (a) | 30～50 (a) | 50～100 (a) | 100～150 (a) | 150以上 (a) | 例外規定 |
|-----|-----|-------------|--------------|---------------|----------------|--------------|------|
| S35 | 745 | 221 | 123 | 215 | 157 | 17 | 12 |
| 40 | 681 | 192 | 106 | 199 | 154 | 23 | 7 |
| 45 | 608 | 155 | 104 | 187 | 132 | 30 | 0 |
| 50 | 470 | 96 | 83 | 206 | 71 | 11 | 3 |
| 55 | 430 | 86 | 81 | 185 | 59 | 13 | 3 |
| 60 | 387 | 65 | 66 | 183 | 50 | 21 | 2 |
| H2 | 340 | 39 | 69 | 146 | 56 | 28 | 2 |
| 7 | 322 | 46 | 57 | 133 | 58 | 26 | 2 |
| 11 | 256 | 60 | 53 | 99 | 26 | 16 | 2 |

●農家の推移

| 年 度 | 農家人口 (戸) | 経営耕地面積(ha) | | | 水稲 (アール) |
|-----|-------------|------------|-----|-----|-------------|
| | | 田 | 畑 | その他 | |
| S35 | 4,019 | 359 | 107 | 1 | 33,850 |
| 40 | 3,459 | 355 | 91 | 3 | 32,835 |
| 45 | 2,882 | 341 | 70 | 7 | 28,108 |
| 50 | 2,204 | 247 | 46 | 7 | 22,549 |
| 55 | 1,941 | 234 | 51 | 5 | 19,930 |
| 60 | 1,667 | 226 | 51 | 6 | 19,357 |
| H2 | 1,413 | 217 | 60 | 4 | 16,727 |
| 7 | 1,310 | 208 | 37 | 4 | 15,506 |
| 11 | 1,021 | 139 | 22 | 3 | 12,246 |

漁 業

●年次別水揚高の推移



●漁業種別水揚量等の状況 (港勢調査)

| 種 類 等 | 御 宿 | | | 岩 和 田 | | |
|-----------|-----|----|-----|-------|-----|-----|
| | H14 | 15 | 16 | H14 | 15 | 16 |
| 登録漁船隻数 | 49 | 47 | 45 | 107 | 108 | 105 |
| 利用漁船隻数 | 53 | 48 | 46 | 116 | 116 | 113 |
| 刺 網(t) | 16 | 12 | 8 | 29 | 22 | 19 |
| い か 釣(t) | 74 | 38 | 33 | 208 | 129 | 139 |
| その他の釣り(t) | 56 | 95 | 110 | 269 | 417 | 543 |
| その他の漁業(t) | 7 | 12 | 0 | 5 | 0 | 0 |

●漁業組合の状況

| 組 合 名 | 御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田) | 御宿支所 |
|---------|----------------------|------|
| 正 組 合 員 | 334 | 75 |
| 準 組 合 員 | 70 | 56 |
| 合 計 | 404 | 131 |

●主な魚種別水揚高 (港勢調査) (単位:トン)

| 魚 種 別 | 御 宿 | | | 岩 和 田 | | |
|---------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|
| | H14 | 15 | 16 | H14 | 15 | 16 |
| た い | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| ひ ら め | 3 | 4 | 4 | 23 | 26 | 25 |
| ぶ り | 1 | 0 | 0 | 89 | 44 | 68 |
| い か | 74 | 38 | 33 | 208 | 129 | 139 |
| か つ お | 23 | 80 | 63 | 111 | 299 | 332 |
| ま ぐ ろ | 5 | 4 | 20 | 25 | 26 | 96 |
| あ わ び | 3 | 2 | 1 | 2 | 4 | 3 |
| さ ざ え | 4 | 5 | 3 | 1 | 6 | 1 |
| す ず き | 2 | 2 | 2 | 6 | 5 | 4 |
| と び う お | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 魚 | 30 | 19 | 23 | 25 | 19 | 26 |
| え び | 8 | 7 | 4 | 18 | 15 | 11 |
| 合 計 | 153 | 161 | 153 | 511 | 574 | 705 |

観光

(商工観光課調べ)

●観光施設等入込数

| 区 分 | 年 度 | 13 年 | 14 年 | 15 年 | 16 年 |
|--------------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 観光客数 (人) | 夏季 | 408,000 | 388,000 | 302,000 |
| 年間 | | 840,000 | 843,000 | 734,000 | 748,000 |
| ホテル・旅館(軒) | | 11 | 10 | 10 | 9 |
| ペンション 民宿・保養所(軒) | | 103 | 93 | 93 | 88 |
| 海の家(軒) | | 19 | 19 | 19 | 18 |
| 駐 車 台 数 | | 25,249 | 23,642 | 18,113 | 21,543 |
| 観光収入(雑計・千円) | | 2,835,200 | 2,750,400 | 2,390,400 | 2,460,800 |
| 町の観光投入額(千円) | | 61,406 | 84,060 | 65,005 | 62,037 |

●平成16年度各種イベント入込状況

| 行 事 名 | 入込数 |
|--|----------|
| 花 火 大 会 (8月) | 30,000 人 |
| ビ ー チ バ レ ー ムーンカップイン御宿 (8月) | 2,500 人 |
| 伊 勢 え び 祭 り (9月) | 10,000 人 |
| 第 19 回 全 日 本 ライフセービング選手権大会 (10月) | 1,600 人 |
| おんじゅく駅からハイキング (10月) | 1,004 人 |
| イ ル ミ ネ ー シ ョ ン (12月) | 3,450 人 |
| 渚 の 火 祭 り (12月) | 2,500 人 |
| お 魚 ウ ィ ー ク ス & 月の沙漠童謡大会 (4月) | 1,200 人 |

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

| 年 度 | 入場者数 | 入場収入 (千円) | 売店収入等 (千円) |
|-----|--------|--------------|---------------|
| H2 | 34,430 | 11,941 | 3,240 |
| 3 | 44,756 | 15,876 | 6,561 |
| 4 | 37,271 | 13,469 | 5,628 |
| 5 | 41,919 | 15,140 | 7,283 |
| 6 | 40,752 | 14,797 | 8,465 |
| 7 | 43,997 | 15,670 | 8,988 |
| 8 | 37,510 | 13,098 | 7,427 |
| 9 | 35,366 | 12,123 | 7,158 |
| 10 | 35,410 | 12,176 | 5,924 |
| 11 | 27,971 | 9,913 | 6,991 |
| 12 | 27,885 | 9,525 | 4,863 |
| 13 | 31,109 | 10,623 | 4,366 |
| 14 | 27,884 | 9,283 | 3,990 |
| 15 | 30,743 | 10,316 | 3,578 |
| 16 | 25,393 | 8,356 | 2,607 |

●町営プール等の状況

| 年 度 | 入場者数 | 入場収入 (千円) | 売店収入等 (千円) |
|-----|--------|--------------|---------------|
| H6 | 32,179 | 26,062 | 7,345 |
| 7 | 27,552 | 21,590 | 6,443 |
| 8 | 23,785 | 18,298 | 4,971 |
| 9 | 25,236 | 19,801 | 5,194 |
| 10 | 19,605 | 14,327 | 3,781 |
| 11 | 24,605 | 16,767 | 4,592 |
| 12 | 24,511 | 15,869 | 4,103 |
| 13 | 20,766 | 13,167 | 3,553 |
| 14 | 21,075 | 13,302 | 3,676 |
| 15 | 12,963 | 8,020 | 2,103 |
| 16 | 18,268 | 11,361 | 2,695 |
| 17 | 17,594 | 10,882 | 2,662 |

●平成16年度 月の沙漠記念館 企画展

| 内 容 | 入館者数 |
|---------------------|-------|
| 飯田樹写真展－房総の海岸物語－ | 1,412 |
| 大隈武夫展－沙の大地・平和への祈り－ | 4,432 |
| 稲邑嘉敏展－水辺・木・風－ | 3,634 |
| 加藤まさを 挿絵原画展 | 4,131 |
| 大正ロマンの挿絵画家たち 肉筆原画展 | 4,830 |
| 和紙絵画とコラージュ 20人の手から展 | 5,438 |
| 田中基之展－浜を追い続けて－ | 1,508 |

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

| 年 | 事業所数 (戸) | 従業者数 (人) | 年間製造品 出荷額等 (百万円) |
|----|-------------|-------------|------------------------|
| H2 | 28 | 376 | 2,054 |
| 7 | 22 | 214 | 1,446 |
| 12 | 17 | 145 | 1,362 |
| 13 | 12 | 121 | 1,108 |
| 14 | 8 | 69 | 516 |
| 15 | 23 | 126 | 796 |
| 16 | 10 | 105 | 786 |

※平成 13.14 年の調査について、従業者数 3 人以下の事業所は調査対象外です

●商業の状況(商業統計調査)

| 中分類 | 項目 | 商店数 | 従業者数 | 年間商品 販売額 | 売場面積 |
|---------------------|----|-----|------|-------------|-------|
| 卸 売 業 計 | | 8 店 | 47 人 | 1,522 百万円 | — m |
| 小 売 業 計 | | 112 | 477 | 5,506 | 6,105 |
| 繊維、衣服、身の回 り品小売業 | | 8 | 24 | 127 | 680 |
| 飲食料品小売業 | | 58 | 268 | 3,184 | 2,763 |
| 自動車・自転車 小 売 業 | | 4 | 10 | 77 | 177 |
| 家具、建具、じゅう器 小 売 業 | | 11 | 47 | 222 | 267 |
| その他の小売業 | | 31 | 128 | 1,897 | 2,218 |
| 合 計 | | 120 | 524 | 7,058 | 6,145 |

※経済産業省経済産業政策局調査統計部 平成 14 年商業統計表より

建設

●道路の状況 (道路台帳 H17.4.1)

| | | 単位 | 町道 | | |
|----------------------|---------|-------------|--------------|---------|--------|
| 路 線 | 数 | 本 | 1,460 | | |
| 実 延 | 長 | m | 253,610 | | |
| 内 訳 | 改良済延長 | m | 78,398 | | |
| | 未改良延長 | m | 175,212 | | |
| 種類別 内 訳 | 橋梁延長 | m | 541 | | |
| | 隧道延長 | m | 547 | | |
| 幅員別 内 訳 | 改良済 | 13 m 以上 | m | 38 | |
| | | 5.5 m 以上 | m | 21,315 | |
| | | 5.5 m 未満 | m | 57,045 | |
| | 未改良 | 5.5 m 以上 | m | — | |
| 3.5 m 以上 3.5 m 未満 | | m | 5 175,207 | | |
| 自動車交通不能 | | m | 125,473 | | |
| 路面別 内 訳 | 未 舗 装 道 | | m | 153,868 | |
| | 舗装道 | セメント系 | | m | 4,420 |
| | | アスファ ルト系 | 高級 | m | — |
| | | | 簡易 | m | 95,322 |
| 計 | | m | 99,742 | | |

●建築届出件数の推移

| 年 | 区分 | 専用 住宅 | 旅館 | 共同 住宅 | 併用 住宅 | 工場 | その他 | 計 |
|----|----|----------|----|----------|----------|----|-----|----|
| 10 | | 70 | 1 | 4 | 1 | 0 | 6 | 82 |
| 11 | | 89 | 1 | 0 | 1 | 1 | 6 | 98 |
| 12 | | 73 | 3 | 2 | 0 | 2 | 5 | 85 |
| 13 | | 61 | 6 | 0 | 2 | 1 | 6 | 76 |
| 14 | | 82 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 89 |
| 15 | | 80 | 1 | 0 | 2 | 2 | 4 | 89 |
| 16 | | 32 | 1 | 0 | 3 | 0 | 5 | 41 |

●町道の内訳 (道路台帳 H17.4.1)

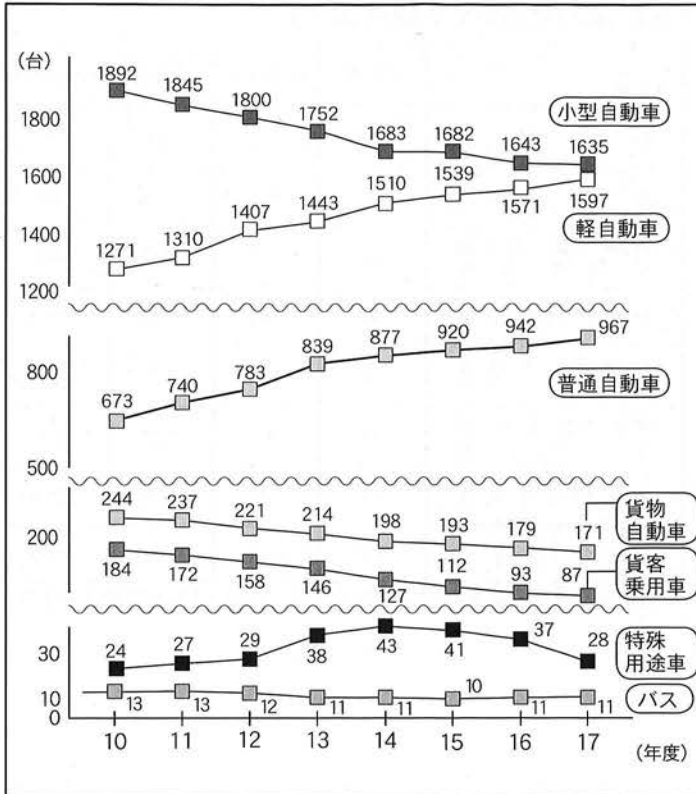
| | |
|---------------|--------------|
| 実延長 253,610m | |
| 舗装済延長 99,742m | 未舗装 153,868m |

●林道の状況 (道路台帳 H17.4.1)

| | |
|------------|--|
| 延長 12,378m | |
|------------|--|

交通・防災

● 自動車保有台数の推移



(千葉県自動車税事務所調べ 他)

● 消防の施設状況

(H17.4.1)

| | | | |
|---------|----|------------|------|
| 消防ポンプ車 | 4台 | 防火水槽 | 84か所 |
| 水槽付ポンプ車 | 1台 | 消火栓 | 177台 |
| 小型ポンプ車 | 4台 | 消火栓固定系システム | 27台 |
| 指揮広報車 | 1台 | | |

● 消防団

(H17.4.1)

| 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 計 |
|----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|
| 1 | 3 | 12 | 8 | 9 | 43 | 132 | 208 |

● 火災発生件数

(H17.3.31)

| 年次 | 火災件数 | | | | 火災面積 (㎡) | | 損害額 (千円) |
|----|------|----|------|-----|----------|-------|----------|
| | 総数 | 建物 | 山林原野 | その他 | 建物 | 山林その他 | |
| 13 | 3 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 432 |
| 14 | 6 | 3 | 1 | 2 | 31 | 6 | 9,204 |
| 15 | 4 | 2 | 0 | 2 | 200 | 0 | 11,543 |
| 16 | 5 | 4 | 0 | 1 | 175 | 0 | 24,200 |
| 17 | 3 | 3 | 0 | 0 | 1,313 | 0 | 96,268 |

● 交通事故発生件数の推移 (H17.3.31)

| 年 | 区分 | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|----|----|------|-----|------|
| 8 | | 37 | 0 | 45 |
| 9 | | 35 | 0 | 50 |
| 10 | | 41 | 2 | 51 |
| 11 | | 38 | 0 | 51 |
| 12 | | 44 | 1 | 54 |
| 13 | | 47 | 0 | 62 |
| 14 | | 48 | 1 | 61 |
| 15 | | 50 | 1 | 79 |
| 16 | | 25 | 0 | 33 |

● 災害時の避難場所

(H17.4.1)

| 名称 | 所在地 | 電話 |
|-------------------------|----------|---------|
| 御宿小学校 | 久保2232 | 68-2009 |
| 御宿中学校 | 新町68 | 68-2101 |
| 岩和田小学校 | 岩和田1075 | 68-2254 |
| 岩和田青年館 | 岩和田788 | 68-4392 |
| サンドスキー場 (津波時一時避難場所) | 岩和田1354 | |
| 布施小学校 | 上布施909 | 68-2437 |
| 実谷区民館 | 実谷916 | 68-5970 |
| 八坂神社 (津波時一時避難場所) | 須賀525 | |
| 勝浦若潮高校 御宿校舎 | 久保1528 | 68-2911 |
| B&G海洋センター 体育館 | 久保1135-1 | 68-4143 |
| 御宿台グラウンド (津波時一時避難場所) | 御宿台29-1 | |

●消火栓の設置個数 (H17.12.1)

| 地区名 | 設置個数 | 地区名 | 設置個数 |
|-----|------|-------|------|
| 須賀 | 16 | 六軒町 | 9 |
| 浜 | 8 | 岩和田 | 15 |
| 高山田 | 6 | 実谷・七本 | 12 |
| 久保 | 13 | 上布施 | 23 |
| 新町 | 14 | 御宿台 | 61 |
| 合計 | | | 177 |

●自主防災組織の状況

| 設置年月日 | 地区名 |
|-----------|-----|
| 平成9年8月1日 | 岩和田 |
| 平成10年8月1日 | 新町 |
| 平成11年8月1日 | 浜 |
| 平成12年8月1日 | 須賀 |
| 平成13年8月1日 | 六軒町 |
| 平成14年8月1日 | 久保 |
| 平成15年8月1日 | 上布施 |
| 平成16年8月1日 | 実谷 |
| 平成17年8月1日 | 高山田 |

保 健

(保健福祉課調べ H17.12)

●基本健康診査受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H11 | 1,389 | 576 | 41.5% |
| 12 | 1,659 | 902 | 54.4% |
| 13 | 1,629 | 956 | 58.7% |
| 14 | 1,683 | 1,034 | 61.4% |
| 15 | 1,712 | 1,079 | 63.0% |
| 16 | 1,725 | 1,080 | 62.6% |
| 17 | 1,792 | 1,122 | 62.6% |

●胃がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H11 | 1,620 | 593 | 36.6% |
| 12 | 1,702 | 825 | 48.5% |
| 13 | 1,573 | 827 | 52.6% |
| 14 | 1,572 | 835 | 53.1% |
| 15 | 1,276 | 837 | 65.6% |
| 16 | 1,232 | 824 | 66.9% |
| 17 | 1,177 | 848 | 72.0% |

●結核検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H11 | 2,676 | 1,558 | 58.2% |
| 12 | 2,661 | 1,558 | 58.5% |
| 13 | 2,631 | 1,538 | 58.5% |
| 14 | 2,124 | 1,541 | 72.6% |
| 15 | 2,024 | 1,576 | 77.9% |
| 16 | 1,977 | 1,492 | 75.5% |
| 17 | 1,673 | 1,401 | 83.7% |

●乳がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H11 | 1,756 | 370 | 21.2% |
| 12 | 1,078 | 514 | 47.7% |
| 13 | 1,030 | 466 | 45.2% |
| 14 | 811 | 515 | 63.5% |
| 15 | 802 | 492 | 61.3% |
| 16 | 834 | 551 | 66.1% |
| 17 | 808 | 602 | 74.5% |

●子宮がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H11 | 1,695 | 339 | 20.0% |
| 12 | 1,010 | 466 | 46.1% |
| 13 | 961 | 439 | 45.7% |
| 14 | 751 | 492 | 65.5% |
| 15 | 747 | 473 | 63.3% |
| 16 | 769 | 416 | 54.1% |
| 17 | 714 | 426 | 59.7% |

●大腸がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H11 | 1,554 | 920 | 59.2% |
| 12 | 1,667 | 1,113 | 66.8% |
| 13 | 1,734 | 1,163 | 67.1% |
| 14 | 1,486 | 1,157 | 77.9% |
| 15 | 1,492 | 1,212 | 81.2% |
| 16 | 1,505 | 1,189 | 79.0% |
| 17 | 1,427 | 1,196 | 83.8% |

国保・年金・老保・介護

● 国民年金受給者の状況 (H16 決算)

| 年度 | 平成 14 年度 | | 平成 15 年度 | | 平成 16 年度 | |
|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|
| | 件数 | 金額(千円) | 件数 | 金額(千円) | 件数 | 金額(千円) |
| 老齢基礎年金 | 1,587 | 1,021,664 | 1,704 | 1,089,479 | 1,820 | 1,172,249 |
| 障害基礎年金 | 43 | 36,390 | 44 | 37,260 | 44 | 36,775 |
| 裁定替障害福祉年金 | 57 | 53,481 | 59 | 54,796 | 58 | 53,231 |
| 遺族基礎年金 | 24 | 19,334 | 31 | 26,531 | 32 | 28,038 |
| 寡婦年金 | 8 | 3,929 | 8 | 3,857 | 8 | 3,845 |
| 老齢年金 | 627 | 278,626 | 574 | 252,814 | 524 | 230,279 |
| 通算老齢年金 | 166 | 38,871 | 160 | 36,789 | 152 | 34,893 |
| 旧国民年金障害保険 | 24 | 22,518 | 24 | 22,317 | 24 | 22,444 |
| 合計 | 2,536 | 1,474,813 | 2,604 | 1,523,843 | 2,662 | 1,581,754 |
| 福祉年金 | 20 | 7,606 | 13 | 3,899 | 10 | 3,708 |

● 介護申請等の状況 (保健福祉課調べ)

| 年度 | 申請総数 | 認定総数 | 介護サービス利用者 | | |
|----|------|------|-----------|--------|---------|
| | | | 居宅サービス | 施設サービス | 給付費(千円) |
| 14 | 484 | 452 | 170 | 63 | 370,934 |
| 15 | 520 | 501 | 192 | 64 | 417,731 |
| 16 | 528 | 495 | 188 | 63 | 452,816 |

● 老人保健加入者及び給付金状況 (H16 決算)

| 年度 | 加入者数(人) | 医療費(町支弁額)(千円) |
|----|---------|---------------|
| H9 | 1,668 | 893,902 |
| 10 | 1,751 | 953,714 |
| 11 | 1,800 | 1,057,593 |
| 12 | 1,872 | 1,026,277 |
| 13 | 1,940 | 1,067,076 |
| 14 | 1,983 | 1,077,697 |
| 15 | 1,972 | 1,137,815 |
| 16 | 1,871 | 1,121,443 |

● 国保健康保険加入者及び給付状況

(H16 決算)

| 年度 | 世帯数 | 加入者数(人) | | | | 医療費(町支弁額)(千円) | | | |
|----|-------|---------|-----|-------|-------|---------------|---------|---------|-----------|
| | | 一般 | 退職 | 国保老人 | 合計 | 一般 | 退職 | 国保老人 | 合計 |
| H9 | 1,994 | 2,572 | 432 | 1,235 | 4,239 | 300,260 | 108,415 | 639,398 | 1,048,073 |
| 10 | 2,056 | 2,523 | 460 | 1,339 | 4,322 | 307,706 | 115,711 | 705,752 | 1,129,169 |
| 11 | 2,143 | 2,577 | 468 | 1,380 | 4,425 | 317,400 | 95,189 | 790,719 | 1,203,308 |
| 12 | 2,215 | 2,573 | 449 | 1,479 | 4,501 | 336,449 | 94,755 | 819,002 | 1,250,206 |
| 13 | 2,260 | 2,522 | 448 | 1,555 | 4,525 | 361,184 | 120,644 | 845,475 | 1,327,303 |
| 14 | 2,350 | 2,605 | 439 | 1,610 | 4,654 | 351,307 | 141,808 | 893,450 | 1,386,565 |
| 15 | 2,393 | 2,697 | 458 | 1,555 | 4,710 | 423,280 | 105,998 | 929,936 | 1,459,214 |
| 16 | 2,433 | 2,721 | 533 | 1,482 | 4,736 | 468,746 | 117,568 | 895,021 | 1,481,335 |

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ポウボウアタマ博物館(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結

環 境

●ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)

| 年度 | 可燃物 | 不燃物 | 計 (トン) |
|----|-------|-------|--------|
| H1 | 3,188 | 2,045 | 5,233 |
| 2 | 3,402 | 1,313 | 4,715 |
| 3 | 3,418 | 2,618 | 6,036 |
| 4 | 3,244 | 1,968 | 5,212 |
| 5 | 3,456 | 1,915 | 5,371 |
| 6 | 3,633 | 2,014 | 5,647 |
| 7 | 3,609 | 1,908 | 5,517 |
| 8 | 3,739 | 538 | 4,277 |
| 9 | 3,812 | 618 | 4,430 |
| 10 | 4,058 | 568 | 4,626 |
| 11 | 3,824 | 502 | 4,326 |
| 12 | 3,979 | 571 | 4,550 |
| 13 | 3,989 | 722 | 4,711 |
| 14 | 4,141 | 598 | 4,739 |
| 15 | 3,943 | 658 | 4,601 |
| 16 | 3,560 | 643 | 4,203 |

●し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

| 年度 | H 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 処理計画人口 (人) | 8,344 | 8,349 | 8,299 | 8,256 | 8,228 | 8,261 |
| ①非水洗化人口 (人) | 2,879 | 2,803 | 2,715 | 2,612 | 2,328 | 2,138 |
| ・計画収集人口 (人) | 2,816 | 2,741 | 2,654 | 2,551 | 2,270 | 2,091 |
| ・自家処理人口 (人) | 63 | 62 | 61 | 61 | 58 | 47 |
| ②水洗化人口 (人) (浄化槽) | 5,465 | 5,546 | 5,584 | 5,644 | 5,900 | 6,123 |
| し尿収集の状況 (k ℓ) | 4,183 | 4,106 | 4,348 | 4,242 | 4,265 | 4,086 |
| ①し尿 (k ℓ) | 1,859 | 1,846 | 1,898 | 1,793 | 1,556 | 1,481 |
| ②浄化槽汚泥 (k ℓ) | 2,324 | 2,260 | 2,450 | 2,449 | 2,709 | 2,605 |
| 収集職員数 (人) | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| パキューム車 (人) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

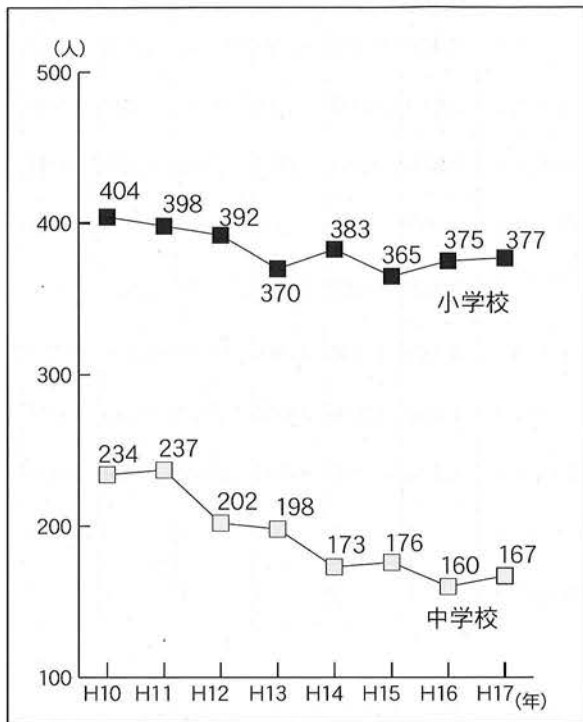
上水道

| 年度 | 年度末 給水人口 (人) | 年度末 給水戸数 (戸) | 年 間 取 水 量 (m ³) | 年 間 受 水 量 (m ³) | 年 間 給 水 量 (m ³) | 年 間 使 用 量 (m ³) | 1ヶ月平 均給水量 (m ³) | 1ヶ月平均 使用水量 (m ³) | 給水原価 (円・銭) | 資 本 費 (円・銭) | 施 設 利 用 率 (%) |
|-----|--------------------|--------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---------------|----------------|---------------------|
| H 6 | 6,734 | 2,752 | 995,599 | 0 | 899,770 | 808,325 | 74,981 | 67,360 | 299.87 | 158.92 | 40.41 |
| 7 | 6,836 | 2,848 | 973,590 | 0 | 894,820 | 854,403 | 74,568 | 71,200 | 248.08 | 156.20 | 40.08 |
| 8 | 7,084 | 2,937 | 1,036,645 | 0 | 895,540 | 857,867 | 74,628 | 71,489 | 224.71 | 135.39 | 40.23 |
| 9 | 6,880 | 3,023 | 1,123,002 | 64,105 | 925,734 | 884,872 | 77,145 | 73,739 | 226.56 | 140.02 | 41.57 |
| 10 | 6,965 | 3,087 | 1,097,418 | 110,903 | 906,642 | 870,799 | 75,554 | 72,567 | 239.07 | 124.83 | 40.72 |
| 11 | 7,074 | 3,170 | 1,108,365 | 177,404 | 1,007,242 | 906,441 | 83,937 | 75,537 | 244.27 | 159.75 | 72.59 |
| 12 | 7,224 | 3,226 | 886,032 | 322,691 | 1,005,144 | 924,678 | 83,762 | 77,057 | 284.17 | 173.27 | 39.80 |
| 13 | 7,357 | 3,259 | 845,157 | 353,125 | 1,026,970 | 897,937 | 85,581 | 7,488 | 317.20 | 212.96 | 37.85 |
| 14 | 7,504 | 3,317 | 761,067 | 365,400 | 925,720 | 868,858 | 77,143 | 72,405 | 330.27 | 215.30 | 34.11 |
| 15 | 7,620 | 3,386 | 814,370 | 366,376 | 942,386 | 875,951 | 78,532 | 72,996 | 316.07 | 205.60 | 34.64 |
| 16 | 7,690 | 3,443 | 858,301 | 365,418 | 980,334 | 889,683 | 81,694 | 74,140 | 305.21 | 194.40 | 36.13 |

教育

学校基本調査(H17.5.1)

●児童・生徒数の推移



※学校基本調査(5月1日現在)
※布施小学校には大原町分も含む

●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H17.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|---------|-------------------|-----------|
| 1 | 片岡 要 | 昭和28.4.1 | 昭和43.9.30 |
| 2 | 佐藤 喜郎 | 昭和43.10.1 | 昭和47.4.30 |
| 3 | 統合教育委員会 | 昭和47.5.1~平成3.3.31 | |
| 4 | 大鐘 孝 | 平成3.4.1 | 平成8.3.31 |
| 5 | 遠山 農夫雄 | 平成8.4.1 | 平成11.3.31 |
| 6 | 米本 弘夫 | 平成11.4.1 | 平成15.3.31 |
| 7 | 岩村 實 | 平成15.4.1 | 在任中 |

●社会教育施設利用状況(年間利用者数)

(教育委員会調べ)

| 年度 | 公民館 | 資料館 | 海洋センター | | パークゴルフガーデン |
|----|--------|--------|--------|-------|------------|
| | | | 体育館 | プール | |
| 10 | 26,678 | 4,440 | 31,923 | 5,523 | 8,422 |
| 11 | 25,567 | 3,418 | 28,785 | 5,253 | 8,145 |
| 12 | 27,970 | 3,429 | 27,168 | 4,233 | 7,146 |
| 13 | 27,576 | 6,430 | 27,594 | 4,080 | 7,013 |
| 14 | 30,223 | 8,909 | 27,443 | 4,898 | 9,671 |
| 15 | 28,639 | 10,101 | 27,269 | 4,872 | 9,671 |
| 16 | 25,387 | 8,917 | 26,065 | 4,890 | 10,918 |

●文化施設

| 名称 | 施設・内容 |
|---------|--|
| 公民館 | 調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書6200冊) |
| 歴史民俗資料館 | 「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五輪文庫、70か国の教科書32,500冊、ドイツ ポウポウアタマ博物館資料 |
| 月の沙漠記念館 | 1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさ展示室 映像展示室 野外ステージ |

●スポーツ施設等

| 名称 | 施設・内容 |
|--------------|-------------------------------|
| 町営野球場 | 野球場、テニスコート3面 |
| ゲートボール場 | ゲートボール場2面 |
| 須賀多目的広場 | ゲートボール、ソフトボールなど |
| 海洋センター | 体育館、会議室 |
| 海洋センタープール | 25mプール、幼児用 |
| 御宿台公園テニス場 | テニスコート6面 |
| 町営ウォーターパーク | 流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など |
| 御宿パークゴルフガーデン | パークゴルフ場18ホール |

指定文化財

| 区分 | 名称 | 所在地 | 伝承地 | 指定年月日 |
|-----|------------------------|-----|------------|-----------|
| 国指定 | ミヤコタナゴ | 御宿町 | 御宿町 | S49 |
| 県指定 | ドン・ロドリゴ上陸地 | 岩和田 | 〃 | S41.12.2 |
| 〃 | 紙本著色大田喜藩陣列之図 | 久保 | 〃 | H7.3.14 |
| 町指定 | ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓 | 久保 | 個人 | S49.3.27 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来坐像 | 浜 | 妙音寺 | 〃 |
| 〃 | 亀甲地双鶴鏡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 白銅鏡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 木造大日如来坐像 | 上布施 | 真常寺 | 〃 |
| 〃 | 木造如意輪観音坐像 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 十王堂縁起 | 六軒町 | 十王堂 | 〃 |
| 〃 | 最明寺夫婦銀杏 | 須賀 | 最明寺 | S53.3.7 |
| 〃 | 旧役場大蘇鉄 | 〃 | 御宿町 | 〃 |
| 〃 | 双盤 | 〃 | 最明寺 | S54.6.27 |
| 〃 | 小幡神楽囃子 | 上布施 | 小幡神楽囃子保存会 | S57.6.29 |
| 〃 | 高山田神楽囃子 | 高山田 | 高山田神楽囃子保存会 | S57.9.28 |
| 〃 | 千人塚供養塔 | 新町 | 妙昌寺 | S59.1.11 |
| 〃 | 閻魔胎内像・十王像 | 六軒町 | 十王堂 | 〃 |
| 〃 | 伊勢参宮絵馬 | 上布施 | 八幡神社 | 〃 |
| 〃 | 真常寺石塔 | 〃 | 真常寺 | 〃 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来及び両脇侍立像 | 六軒町 | 十王堂 | S60.2.12 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来坐像 | 浜 | 観音寺 | 〃 |
| 〃 | 木造傳祐上人坐像 | 須賀 | 最明寺 | 〃 |
| 〃 | 旧布施村絵図 | 久保 | 御宿町 | S62.2.19 |
| 〃 | 千箇寺参御首題帳 | 上布施 | 個人 | 〃 |
| 〃 | 孝女竹永志保の碑 | 〃 | 上布施区新宿 | S62.10.27 |
| 〃 | 月夜見神社の宝塔 | 久保 | 三夜様 | H4.1.30 |
| 〃 | 貝海女具一式 | 〃 | 御宿町 | H5.2.25 |
| 〃 | ハワイ出稼ぎ渡航関係書類 | 上布施 | 個人 | 〃 |
| 〃 | 実谷区八坂神社旧神輿の廻りの飾り彫刻 | 実谷 | 八坂神社 | H7.5.25 |
| 〃 | 久保行屋跡の宝塔 | 久保 | 久保区 | 〃 |
| 〃 | 薬師堂の磨崖佛 | 岩和田 | 宝蔵寺 | H8.2.26 |
| 〃 | 堂坂薬師の磨崖佛 | 浜 | 最明寺 | H9.1.27 |
| 〃 | 堂坂薬師の手洗い鉢 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻 | 須賀 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 御宿の海女の群像 | 久保 | 個人 | H16.10.25 |

御宿役場電話番号(各課直通)

〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522

| 階 | 名 称 | 市外局番0470 | 係・班名 |
|----|------------------------|--------------|----------------------|
| 4階 | 総務課 (選挙管理委員会) | 68-2511 (代表) | 庶務係・行政係 消防防災係・秘書係 |
| | 企画財政課 | 68-2512 | 企画係・財政係・管財係・都市計画班 |
| | 農林水産課 (農業委員会) | 68-2513 | 農林係・水産係 |
| | 教育委員会 (布施学校組合教育委員会) | 68-2514 | 庶務係・学校教育係・社会教育係 |
| 3階 | 収入役室 | 68-6691 | 出納係 |
| | 税務課 | 68-6692 | 課税係・収税係 |
| | 建設水道課 | 68-6693 | 管理係・工務係・水道事業班 |
| | 環境整備課 | 68-6694 | 環境整備係・清掃センター |
| | 住民課 | 68-6695 | 住民係・国保年金係・保育所 |
| 2階 | 議会事務局 (監査委員事務局) | 68-2515 | 事務局 |
| | 商工観光課 | 68-6715 | 観光係・商工係 |
| | 保健福祉課 | 68-6716 | 保健衛生係・福祉係・介護保険係 |

※土・日・祝祭日は代表番号(68)-2511へおかけください。

官公署・団体施設所在地等

| 役場関係 | 市外局番0470 | | 警察 | | |
|--------------|-------------|---------|---------------|-----------|--------------------|
| 御宿町公民館 | 久保 2200 | 68-2947 | 駅前駐在所 | 須賀 188 | 68-2100 |
| 歴史民俗資料館 | 久保 2200 | 68-4311 | 六軒町駐在所 | 六軒町 488 | 68-2719 |
| 月の沙漠記念館 | 六軒町 505-1 | 68-6389 | 布施駐在所 | 上布施 860-3 | 68-4499 |
| 御宿児童館 | 新町 419-1 | 68-4542 | 消防署 | | |
| 岩和田児童館 | 岩和田 788 | 68-4392 | 夷隅郡市広域消防御宿分署 | 御宿台 53 | 68-6310 |
| 社会福祉協議会 | 久保 1135-1 | 68-6725 | 交通機関 | | |
| 在宅介護支援センター | 久保 1135-1 | 60-3120 | JR御宿駅 | 須賀 191 | 68-2053 |
| 居宅介護支援事業所 | 久保 1135-1 | 60-3888 | 漁協・農協 | | |
| 清掃センター | 久保 1041 | 68-4613 | 御宿岩和田漁業協同組合本所 | 岩和田 945 | 68-2011 |
| 浄水場 | 実谷 519 | 68-4855 | # 御宿支所 | 浜 2164 | 68-2611 |
| B & G海洋センター | 久保 1135-1 | 68-4143 | J A いすみ御宿支所 | 久保 2486-1 | 68-2424 |
| 御宿台テニスコート | 御宿台 52 | 68-6959 | 観光関係 | | |
| 御宿パークゴルフガーデン | 御宿台 805-804 | 68-4148 | 御宿町観光協会 | 須賀 195 | 68-2414 |
| 御宿ウォーターパーク | 須賀 2208 | 68-3923 | 御宿町宿泊業組合 | 須賀 195 | 68-2325 68-4419 |
| 学校施設等 | | | 商工会 | | |
| 御宿保育所 | 久保 2180 | 68-2459 | 御宿町商工会 | 新町 417-22 | 68-2818 |
| 岩和田保育所 | 岩和田 926 | 68-2944 | (御宿町商店振興会) | | |
| 御宿小学校 | 久保 2085 | 68-2009 | 郵便局 | | |
| 岩和田小学校 | 岩和田 1075 | 68-2254 | 御宿郵便局 | 須賀 449 | 68-2871 |
| 布施小学校 | 上布施 909 | 68-2437 | 布施郵便局 | 上布施 1400 | 68-2870 |
| 御宿中学校 | 新町 68 | 68-2101 | | | |
| 県立御宿高等学校 | 久保 1511 | 68-2911 | | | |

発行：御宿町 発行責任者：井上 七郎 編集：企画財政課 電話：0470-68-2511(代)

住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522 ホームページ：<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>